在仙大学生・専門学生の価値観・ライフスタイル および中心部商店街との関わりに関する アンケート調査　報告書

2025年5月
仙台商工会議所

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

1.調査概要

(1)目的

まちづくりにおいて、若者は重要な存在である。商店街をはじめとする『まち』にとっては消費者であるとともに、将来の定住・交流・関係人口の拡大に不可欠な存在であり、まちづくりへの担い手としても期待される。そのため、若者にとって魅力的なまちづくりを推進ことは非常に重要な意味を持つ。実際に、商店街からも「若者にまちに来て欲しい」という声が多く聞かれる。

若者を惹きつけるまちづくりを効果的・効率的に行うためには、若者の価値観・ライフスタイルや商店街の利用実態などを把握しておく必要がある。例えば、よく言われる若者の価値観として、タイパ(タイムパフォーマンス)やリキッド消費などがあげられるものの、仙台の若者に当てはまるかどうかはわからない。

当所では、学都まちづくりを推進しており、限られた資源を効果的に活用して、若者を惹きつけるまちづくりを行うために、若者の性向・価値観やライフスタイルを知り、まちとどのような関わりを持っているのかを把握することで、適切な施策や戦略を立てることができる。

そこで、市内の大学、専門学校にご協力いただき、大学生・専門学生を対象として、Webを活用したアンケートを実施し、若者の価値観やライフスタイル、中心部商店街の利用実態を調査した。

1.調査概要

(1)目的

調査期間	2024年11月12日～2025年1月24日
調査方法	スマートフォン等でQRコードを読み込み専用フォームから回答するWeb調査
協力依頼先	(学)菅原学園、東北学院大学、東北工業大学、東北福祉大学、東北大学、東北文化学園大学、宮城学院女子大学、宮城大学(計8校)
回答数	1,960件 ※質問未回答当で各質問項目に欠損値が生じている場合があるが、 　その場合は欠損値を除いて集計を行う。
調査内容	【価値観】 ※一般に若者の価値観として挙げられるものを調査 コストパフォーマンス、タイムパフォーマンス、リキッド消費(モノの所有を前提とせず、その時々のニーズに合わせて利用する消費行動　例 シェアリングサービス、サブスク　リプションなど)、イミ消費(作り手の想いに共感したもの、ブランドにとらわれないで良いと思ったものを購入する)、インフルエンサーの影響度合い 【ライフスタイル】 世帯構成、アルバイトの有無、可処分所得やその使い道、自由に使える時間　など 【中心部商店街との関わり】 来街頻度、よく訪れるエリアやその理由、商店街に対する意識、商店街への要望など

1.調査概要

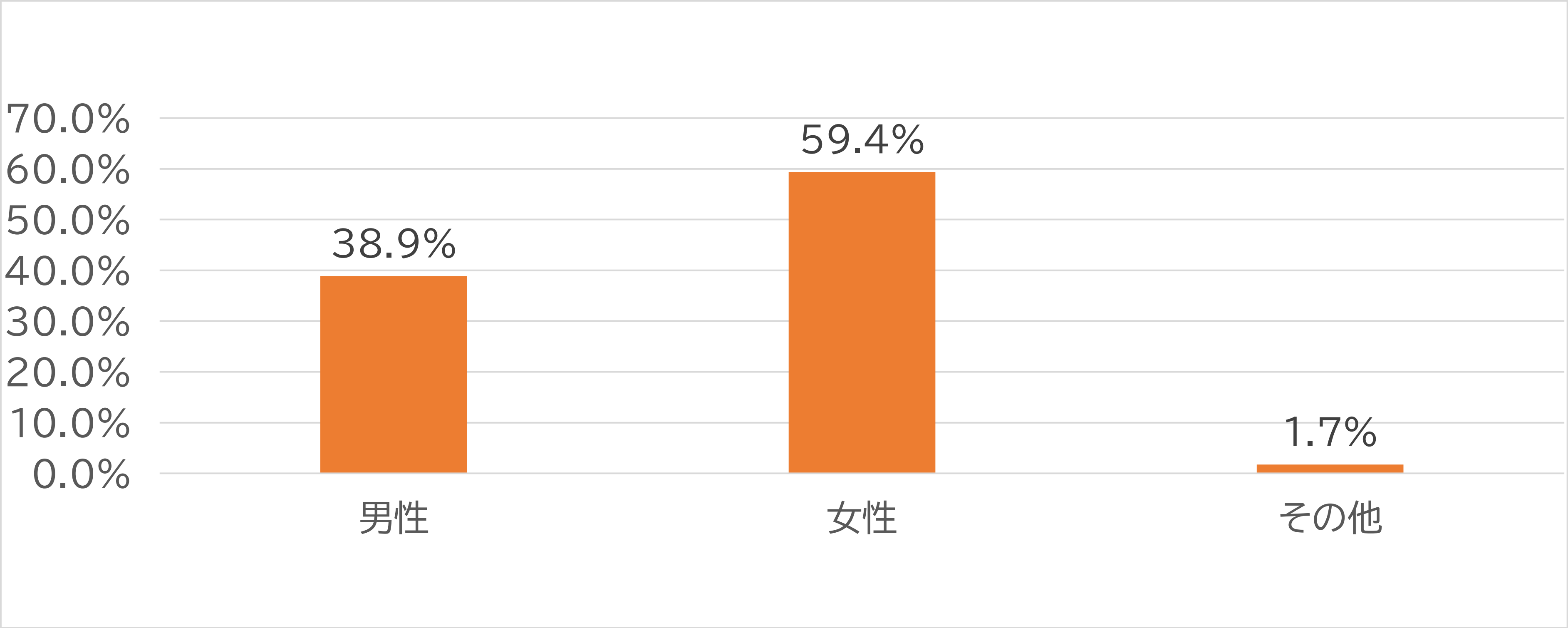
(2)協力大学・専門学校の立地について(ご参考)

✓ 中心市街地から半径10㎞圏内の8校を対象にアンケート調査を行った。

1.調査概要

(3)回答者の属性(性別)

✓「男性」が38.9%、「女性」が59.4%、「その他」が1.7%であった。

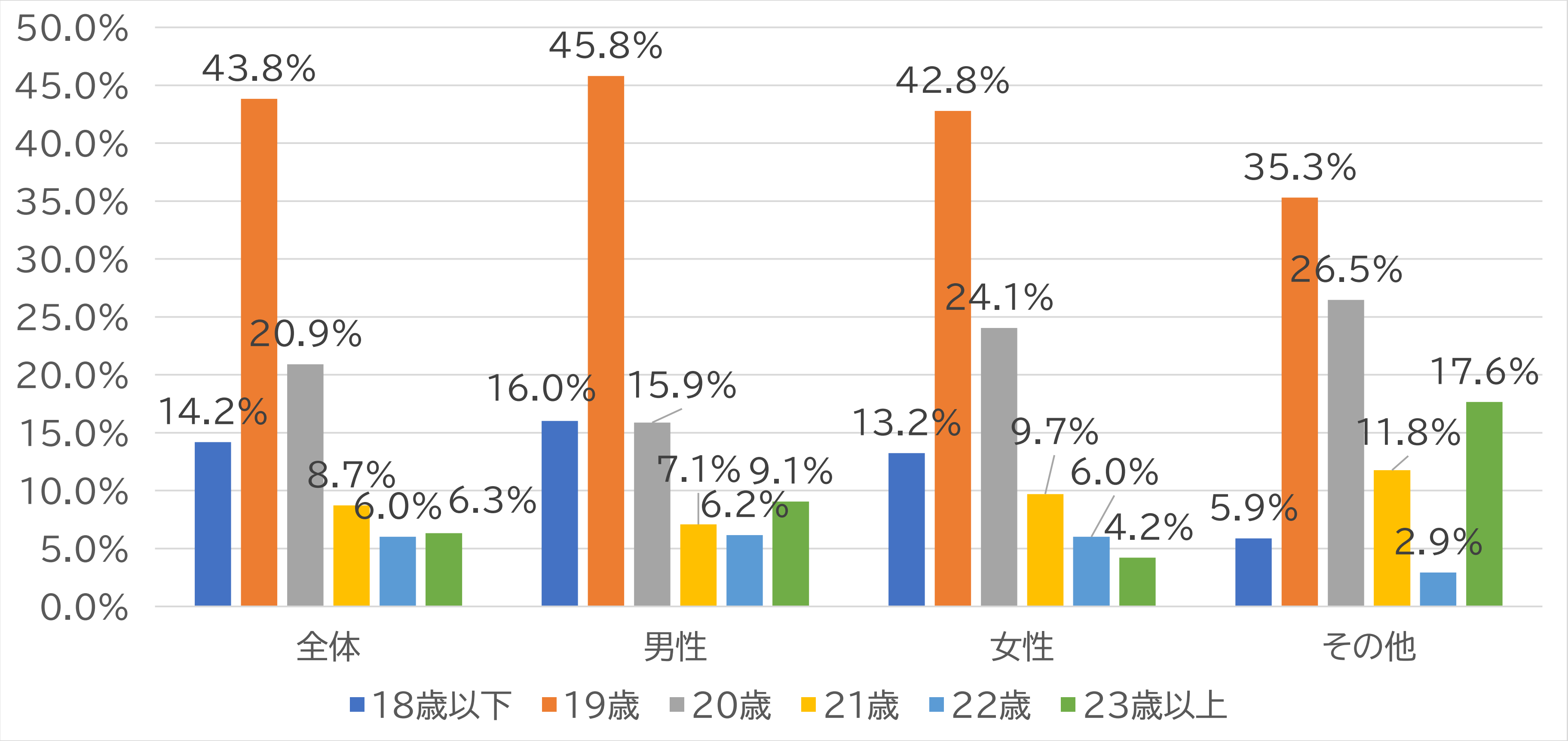


n=1,960

1.調査概要

(3)回答者の属性(年齢)

✓ 全体の14.2%が「18歳以下」、43.8%が「19歳」、20.9%が「20歳」、8.7%が「21歳」、6.0%が「22歳」、6.3%が「23歳以上」と、19歳が約半数であった。



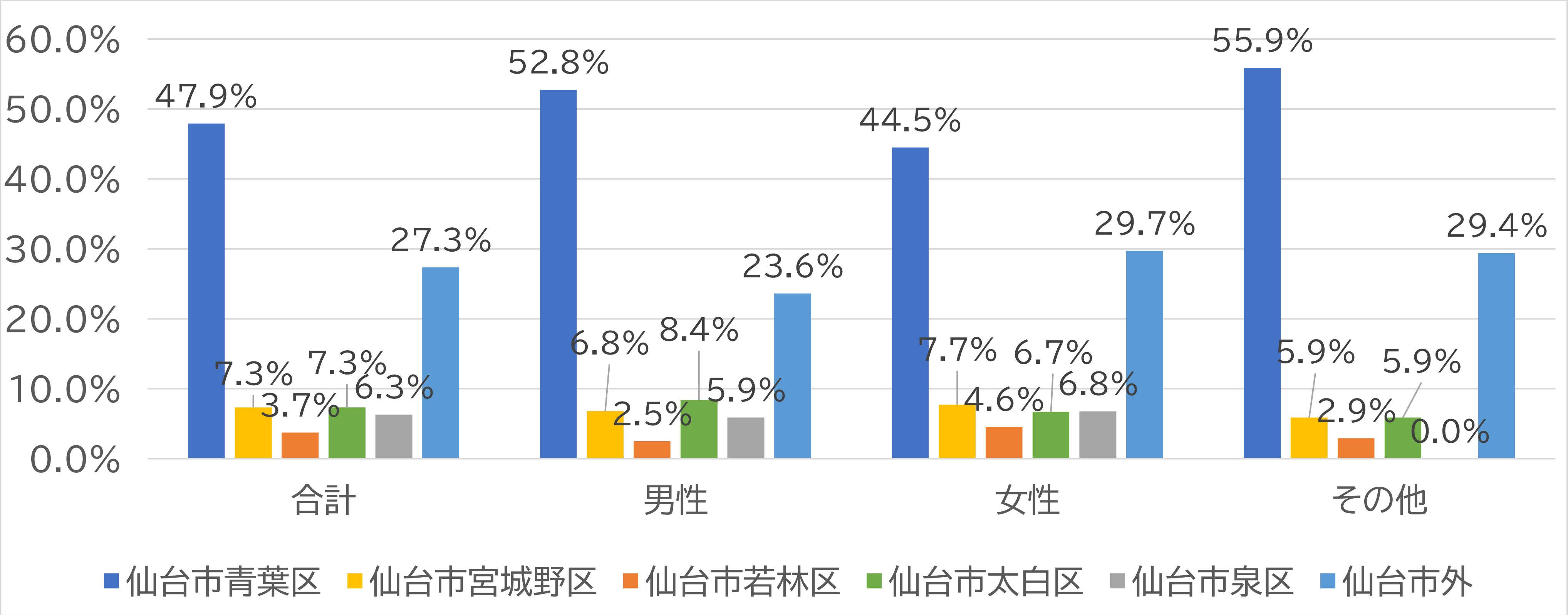
n=1,960

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

1.調査概要

(3)回答者の属性(住まいのエリア)

✓ 全体の47.9%が「青葉区」、「宮城野区」と「太白区」が7.3%、「泉区」 が6.3%、「若林区」 が3.7%、「仙台市外」 が27%と回答した。



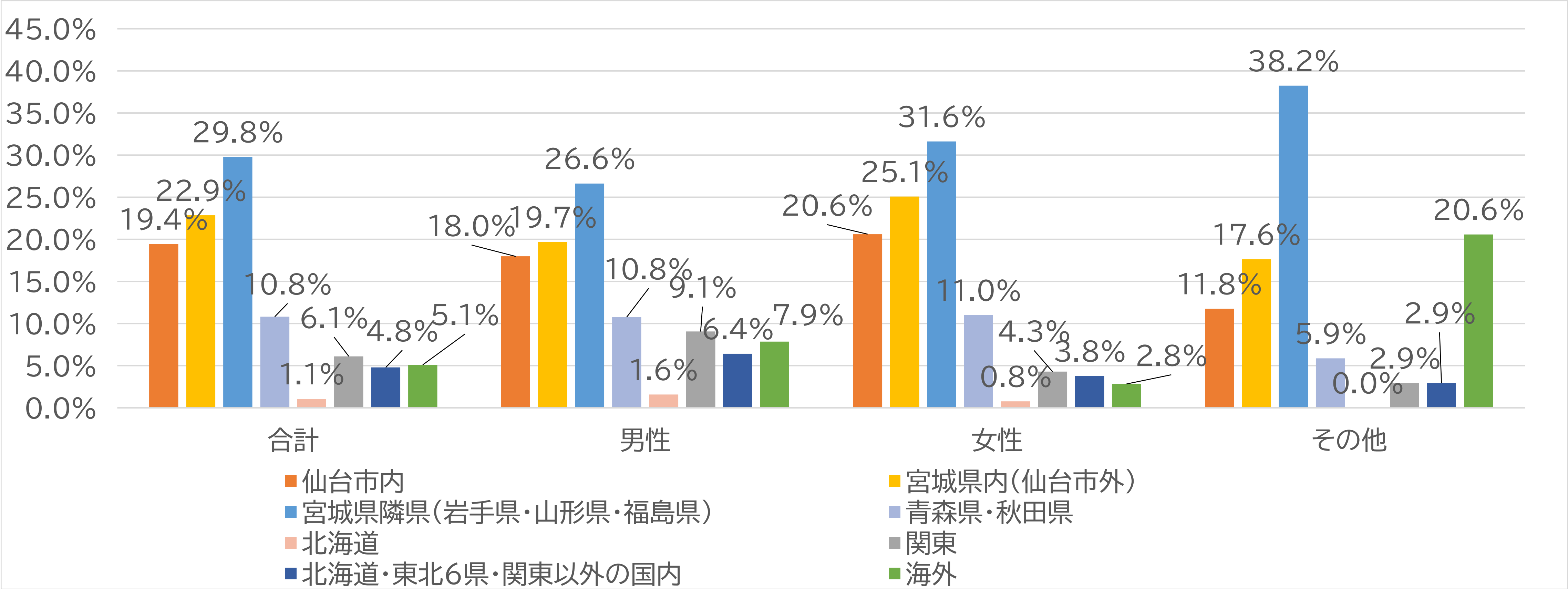
n=1,960

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

1.調査概要

(3)回答者の属性(出身地)

✓ 全体の29.8%の学生が宮城県の隣県(岩手県・山形県・福島県)出身者と最も多い。
✓ 宮城県内出身は計42.3%、宮城県以外の東北は計40.6%とほぼ等しい割合となった。



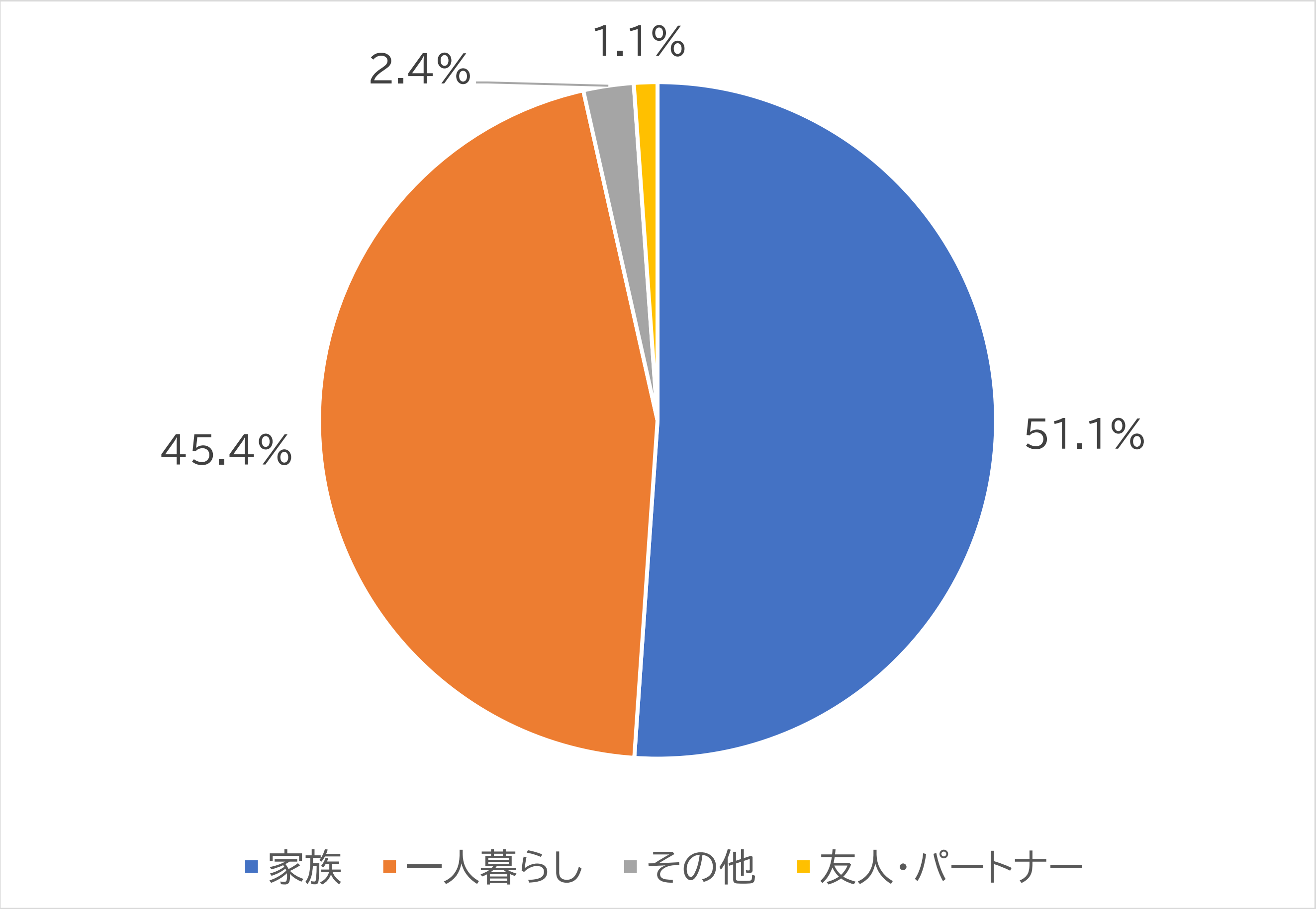
n=1,960

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

1.調査概要

(3)回答者の属性(世帯構成)

✓ 全体の51.1%が「家族と同居」、45.4%が「一人暮らし」、1.1%が「友人・パートナー」、2.4%が「その他」であった。



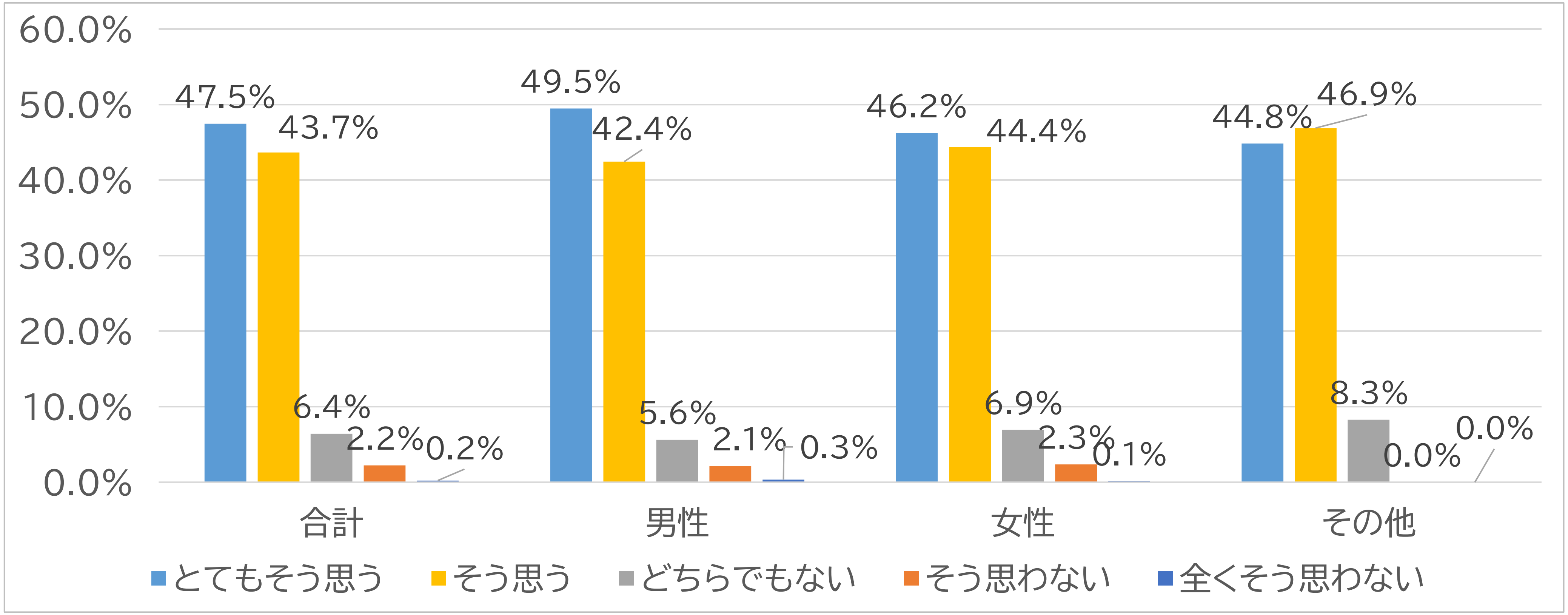
n=1,960

2.集計結果

学生の価値観について

問1.普段の生活において、あなたはコスパ(コストパフォーマンス…支払った金額に対する効果や満足度)を重視していると思いますか。

✓ 全体の91.2%が「そう思う」「とてもそう思う」と回答しており、ほとんどの学生がコスパを意識する傾向にある。



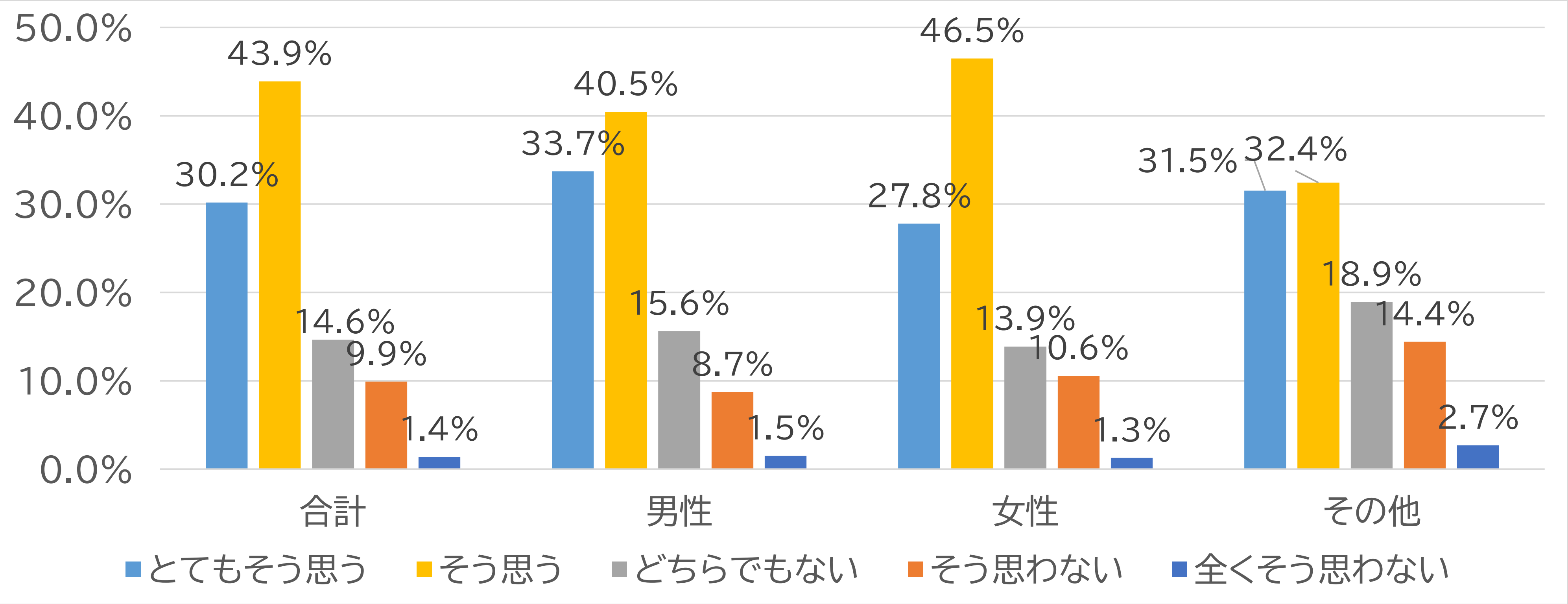
n=1,960

2.集計結果

学生の価値観について

問2.普段の生活において、あなたはタイパ(タイムパフォーマンス…費やした時間に対する効果や満足度)を重視していると思いますか。(例:動画の倍速視聴、時短グッズの活用など)

✓ 男女ともに70%以上が「そう思う」「とてもそう思う」と回答しており、コスパほどではないもののタイパを意識している傾向にある。



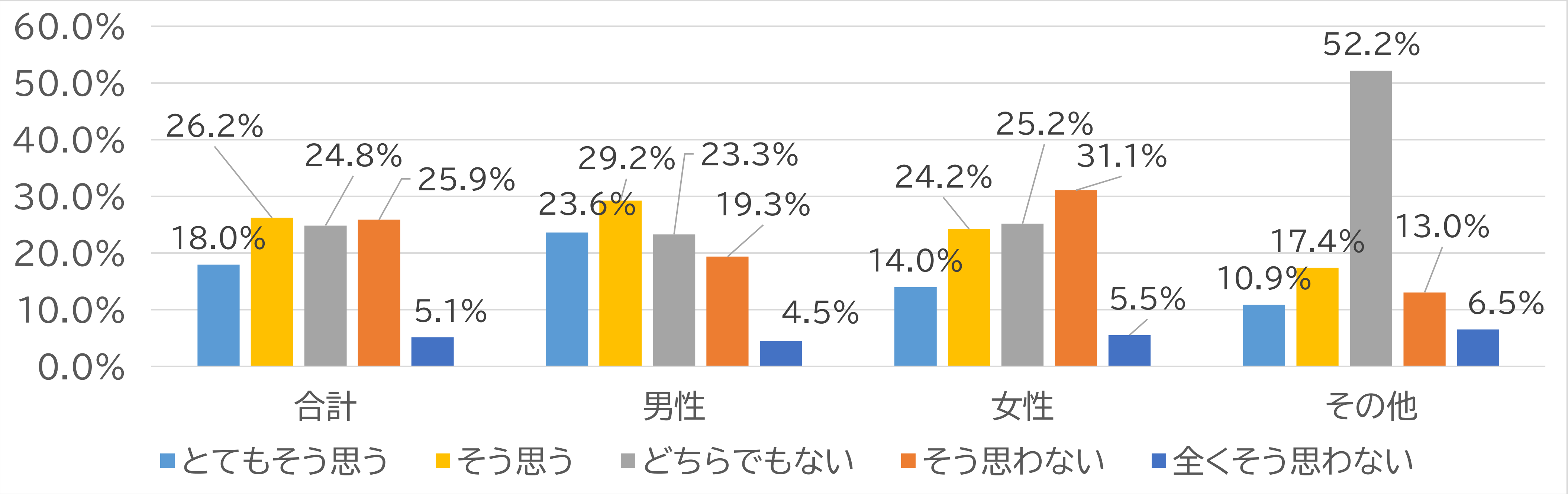
n=1,960

2.集計結果

学生の価値観について

問3.普段の生活において、あなたは物を購入して長く所有するよりも、サブスクリプションやシェアリングサービスを利用することが多いと思いますか。

- ✓ 全体の44.2%が「とてもそう思う」「そう思う」、31.0%が「全くそう思わない」「そう思わない」、24.8%が「どちらでもない」と回答していた。
- ✓ 男女別に見ると、「とてもそう思う」「そう思う」と回答した学生は男性が52.8%、女性が38.2%と男性の方が比較的多い傾向にある。



仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

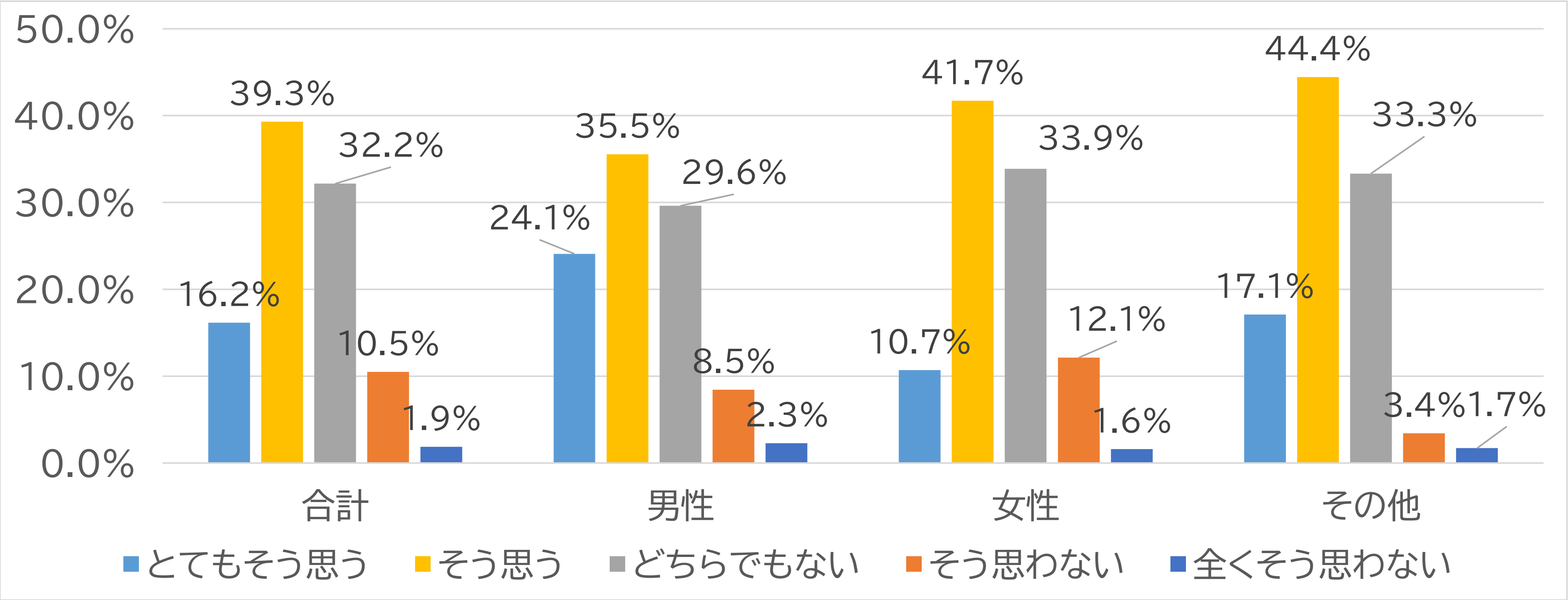
n＝1,960

2.集計結果

学生の価値観について

問4.あなたは普段の買い物で商品を購入する際、製作者の思い・考え方に共感できるものを選びたいと思いますか。

✓ 全体の55.5%と半数以上が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しているものの、32.2%は「どちらでもない」と回答している。

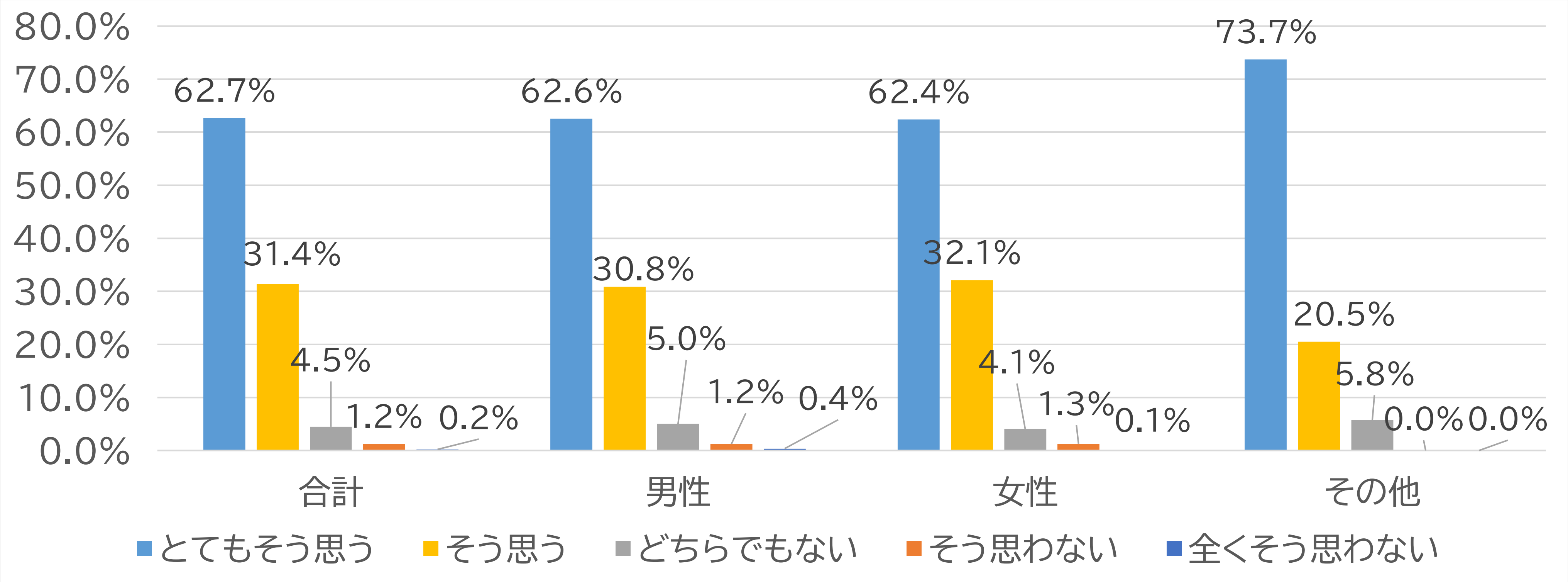


n=1,960

学生の価値観について

問5.あなたは普段の買い物で商品を購入する際、ブランドや高級品にこだわらず、自分が好きだと思うものを購入したいと思いますか。

✓ 全体の94.1%が「そう思う」「とてもそう思う」と回答しており、ほとんどの学生がブランドや高級品関係なく、自分の好きだと思うものを購入する傾向にある。



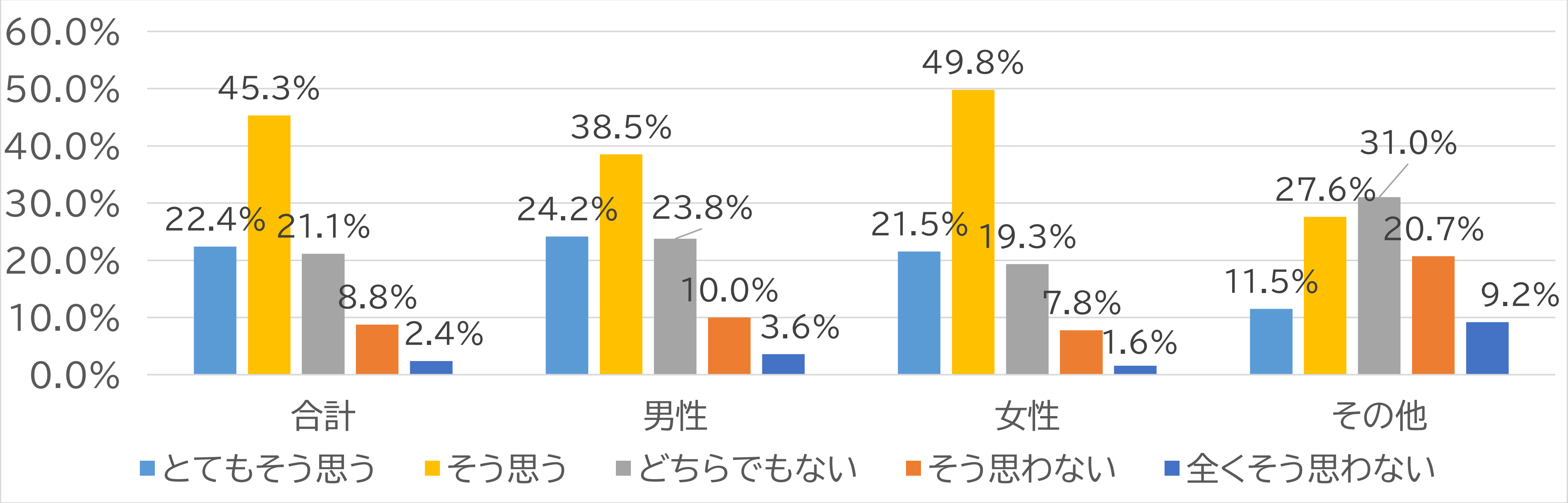
n=1,960

2.集計結果

学生の価値観について

問6.あなたは普段の買い物で商品を購入する際、好きな有名人(例:芸能人、YouTuber、インフルエンサーなど)がおすすめするものを選びたいと思いますか。

- ✓ 全体の67.7%が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しており、有名人がすすめる商品を選ぶ傾向にある。
- ✓ 「とてもそう思う」「そう思う」と回答した学生が、男性が62.7%、女性が71.3%と、男女問わず有名人がすすめるものを選択する傾向にある。



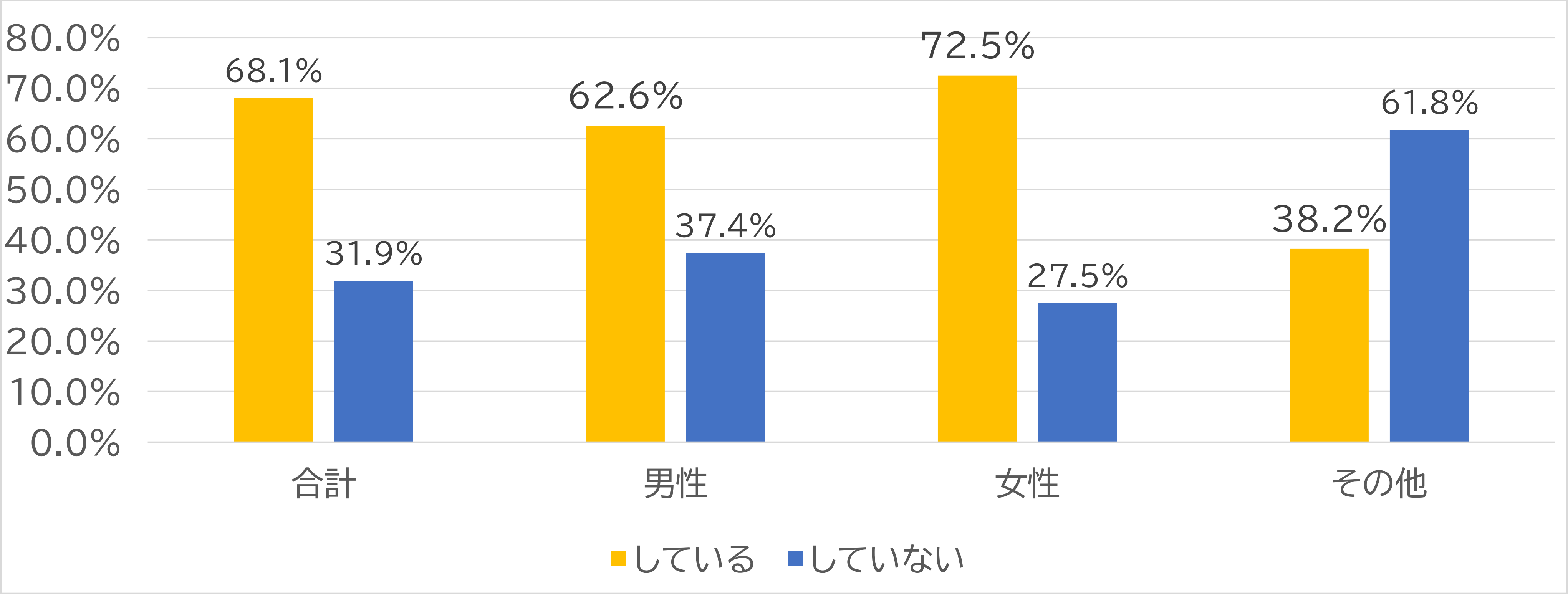
n=1,960

2.集計結果

学生のライフスタイルについて

問7.あなたは現在アルバイトをしていますか。

- ✓ 全体の68.1%が「している」、31.9%が「していない」と回答しており、アルバイトをしている学生が多い傾向にある。
- ✓ 「アルバイトをしている」と答えた学生は男性が62.6%、女性が72.5%と、男女別に見てもアルバイトをしている学生が多い傾向にある。



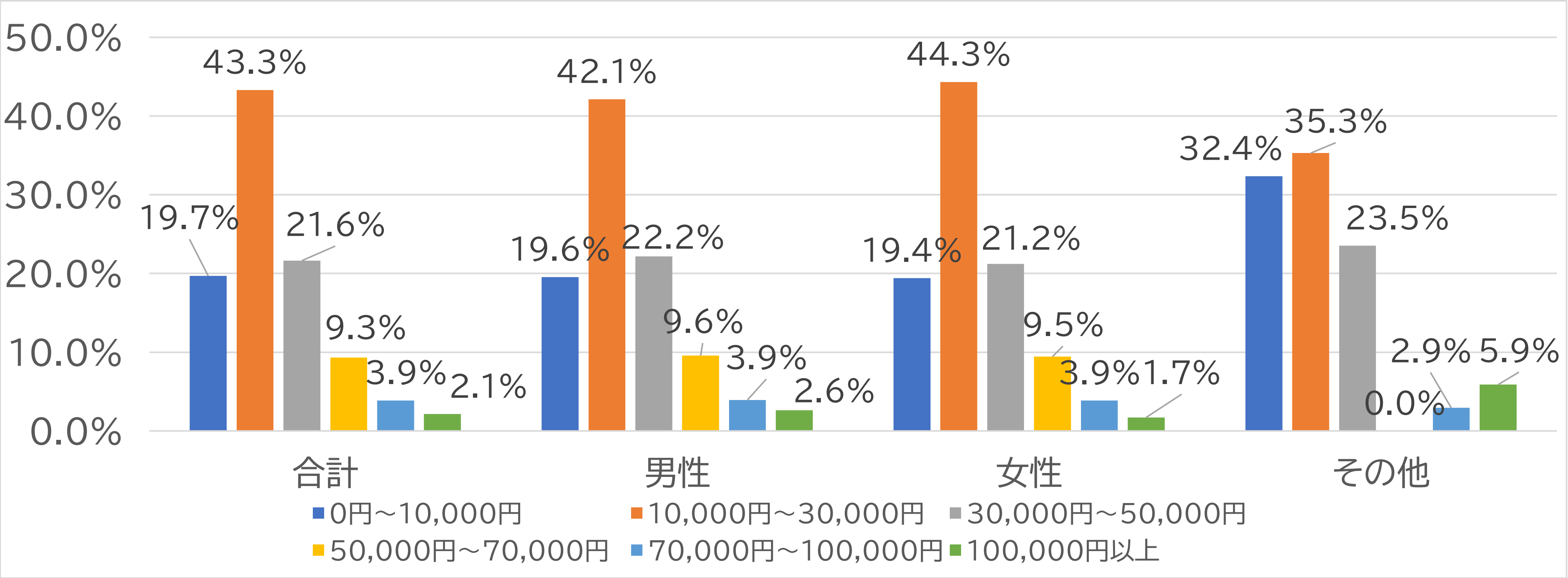
n=1,960

2.集計結果

学生のライフスタイルについて

問8.あなたが毎月自由に使えるお金は、平均的にどの程度ありますか。

✓ 「10,000円～30,000円」と答えた学生が全体の43.3%と最も多く、「30,000円～50,000円」と答えた学生が21.6%、「0円～10,000円」が19.7%、「50,000円～70,000円」が9.3%、「70,000円～100,000円」が3.9%、「100,000円以上」が2.1%となった。



仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

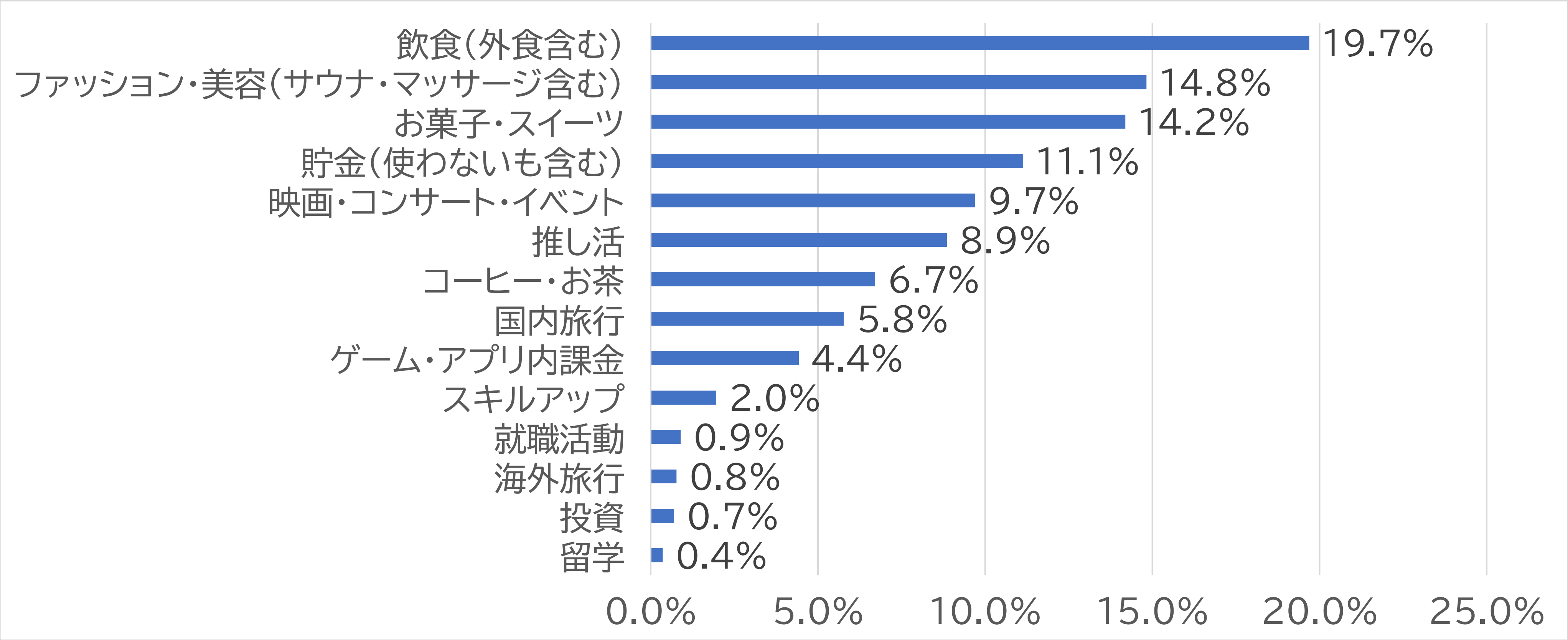
n＝1,960

2.集計結果

学生のライフスタイルについて（自由に使えるお金）

問9.前問（問8）で回答いただいた「自由に使えるお金」の使い道を教えてください。※複数回答可

✓ お金の使い道は、全体の19.7%の「飲食（外食含む）」が最も多く、次いで「ファッション・美容」や「お菓子・スイーツ」が多い結果となった。「貯金（使わないも含む）」も11.1%と1割を超えている。



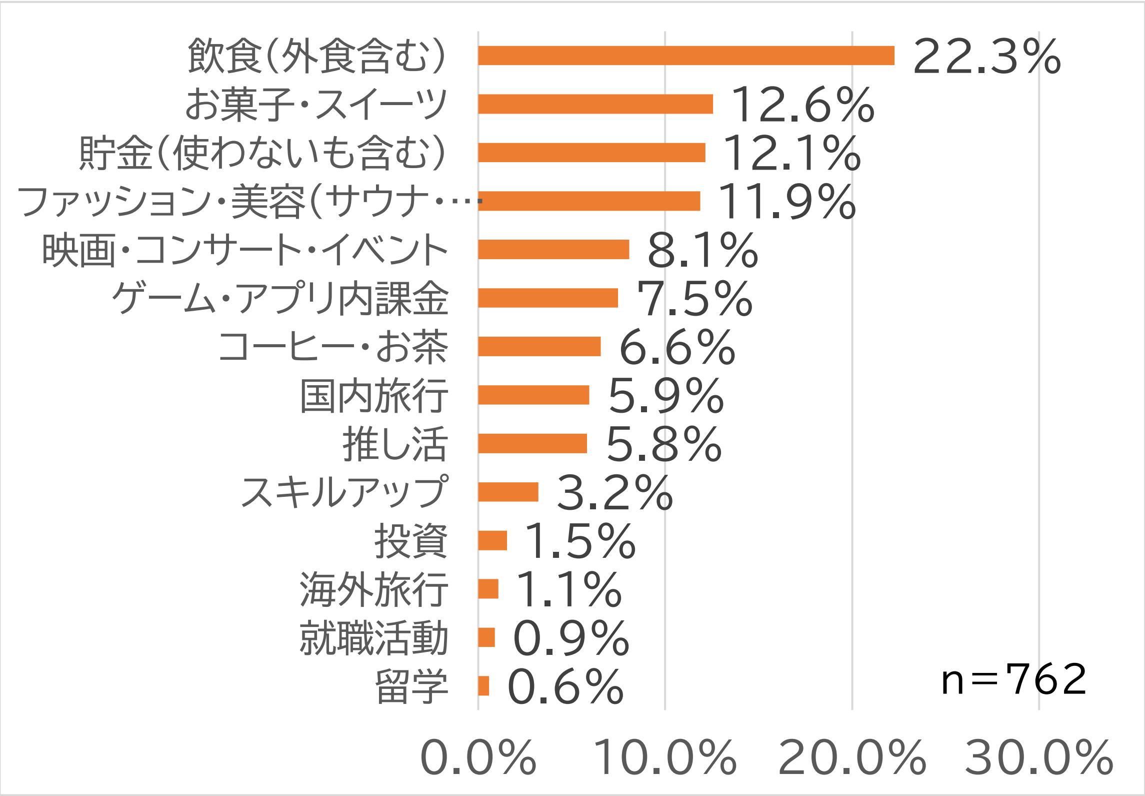
n=1,960

2.集計結果

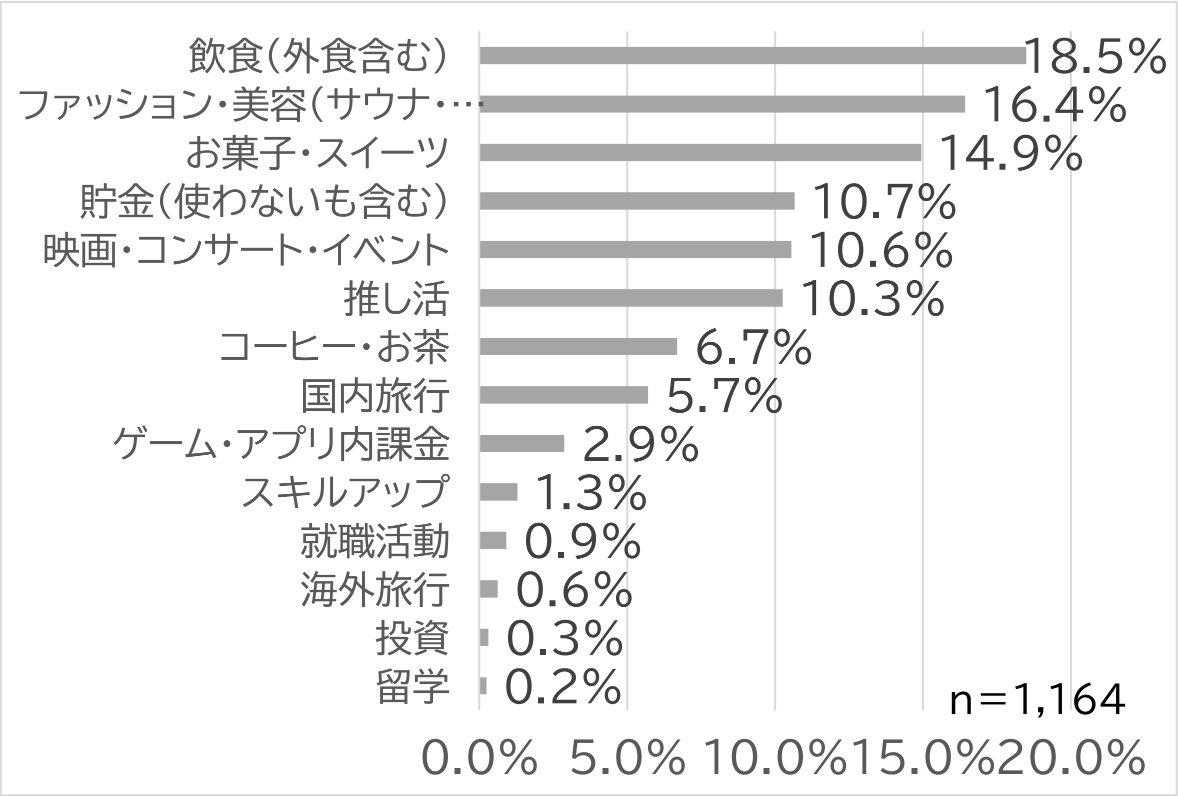
学生のライフスタイルについて（自由に使えるお金の使い道・男女別）

- ✓ 男女別みると、「飲食（外食含む）」が最も多いのは同じだが、男性に比べて女性は「ファッション・美容」「推し活」の割合が高くなっている。
- ✓ 男性は、「推し活」の割合が低くなり、「ゲーム・アプリ内課金」の割合が高くなっている。

男性



女性

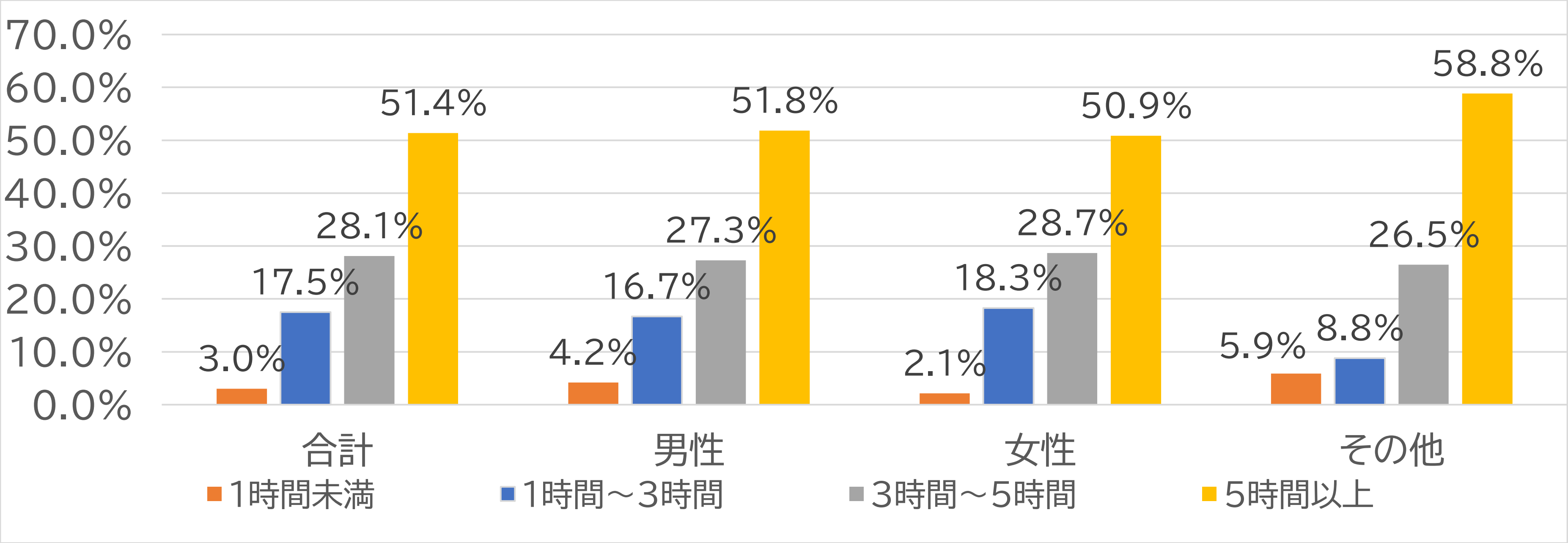


2.集計結果

学生のライフスタイルについて

問10.あなたが休日で自由に使える時間は、平均的にどのくらいありますか。
※家事・学業・アルバイトなどは除く。

- ✓ 51.4%の学生が自由な時間が「5時間以上ある」と回答しており、時間を自由に使える学生が多い傾向にある。
- ✓ 男女別に見ても使える時間が「5時間以上」と回答した学生が約50%と最も多く、時間に余裕のある学生が比較的多い傾向にある。



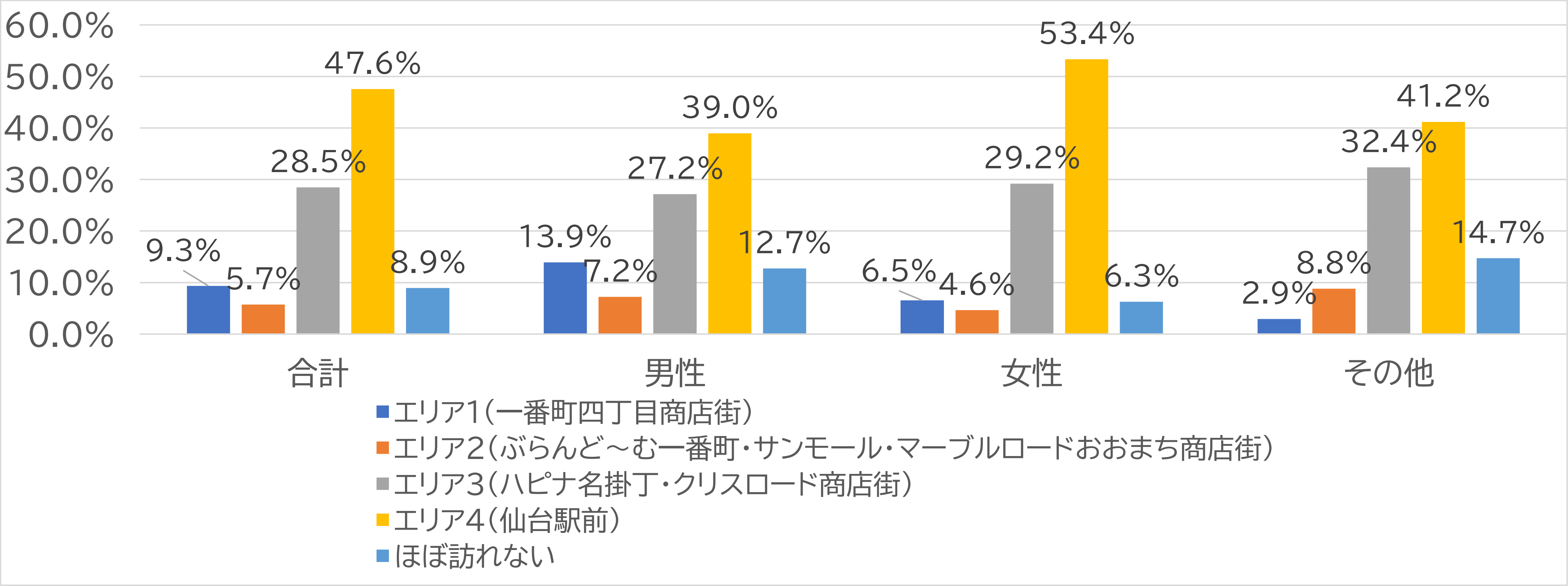
n＝1,960

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

中心市街地に対する意識について

問11.以下の地図の中で、あなたは普段どのエリアに足を運ぶことが多いですか。

- ✓ 「エリア4」が47.6%と最も多く、次いで28.5%が「エリア3」、9.3%が「エリア1」、5.7%が「エリア2」、8.9%が「ほぼ訪れない」と回答。
- ✓ 男女ともに「エリア4(仙台駅前)」と答えた学生が最も多く、男性が39.0%、女性が53.4%であった。



n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

※問11の補足
エリア分けは、下記図のとおりとし、調査の際も図を提示して選択してもらった。

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

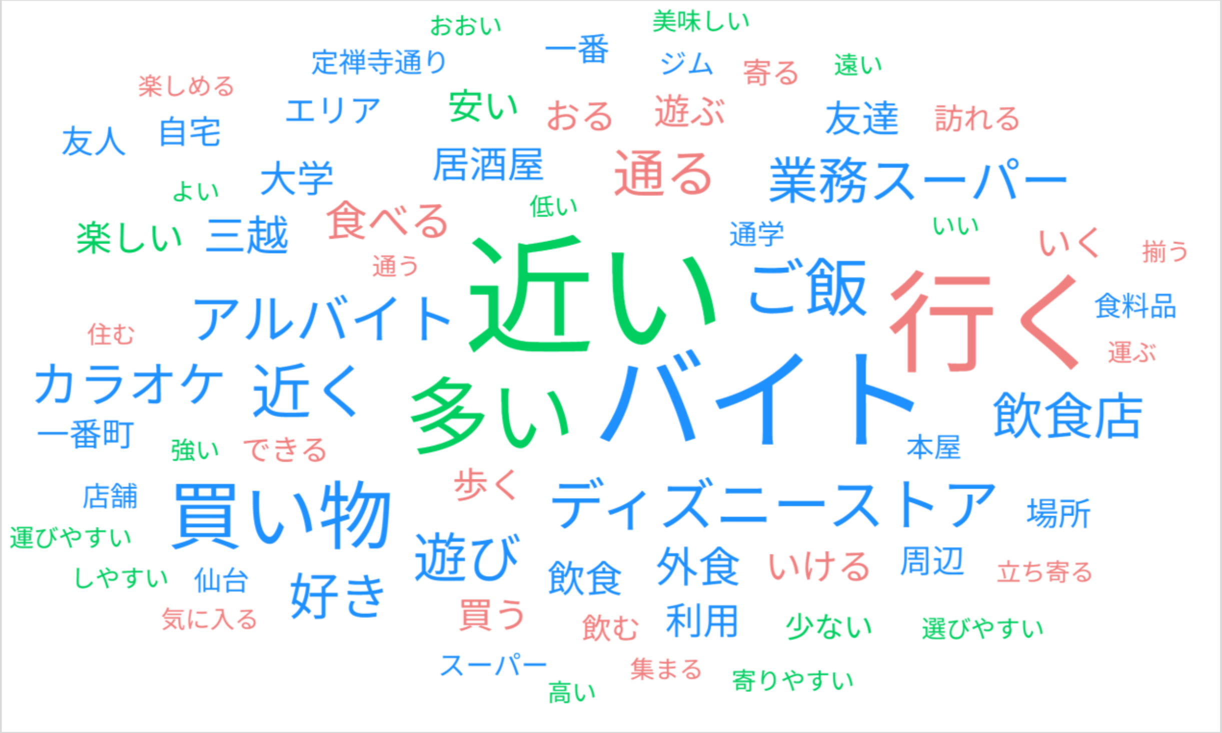
2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問12.前問(問11)でその回答を選んだ理由(そのエリアを訪れる目的・「ほぼ訪れない」を選んだ方はその理由)を教えてください。

【エリア1(一番町四丁目商店街)を訪れると答えた学生の理由】

- ✓ 名詞は、「バイト」、「買い物」、「ディズニーストア」、「ご飯」、「業務スーパー」が多く見られた。
- ✓ 動詞は、「行く」、「通る」、「食べる」の出現頻度が高かった。
- ✓ 「アルバイト先がある、近い」、「特定の店(飲食店、アパレル、雑貨店、ディズニーストア、三越など)に行く」、「買い物」、「飲食」、「通り道」などが理由として挙げられている。



テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化(頻度が多いほど大きく表示)
※出典:ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析(https://textmining.userlocal.jp/)
アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

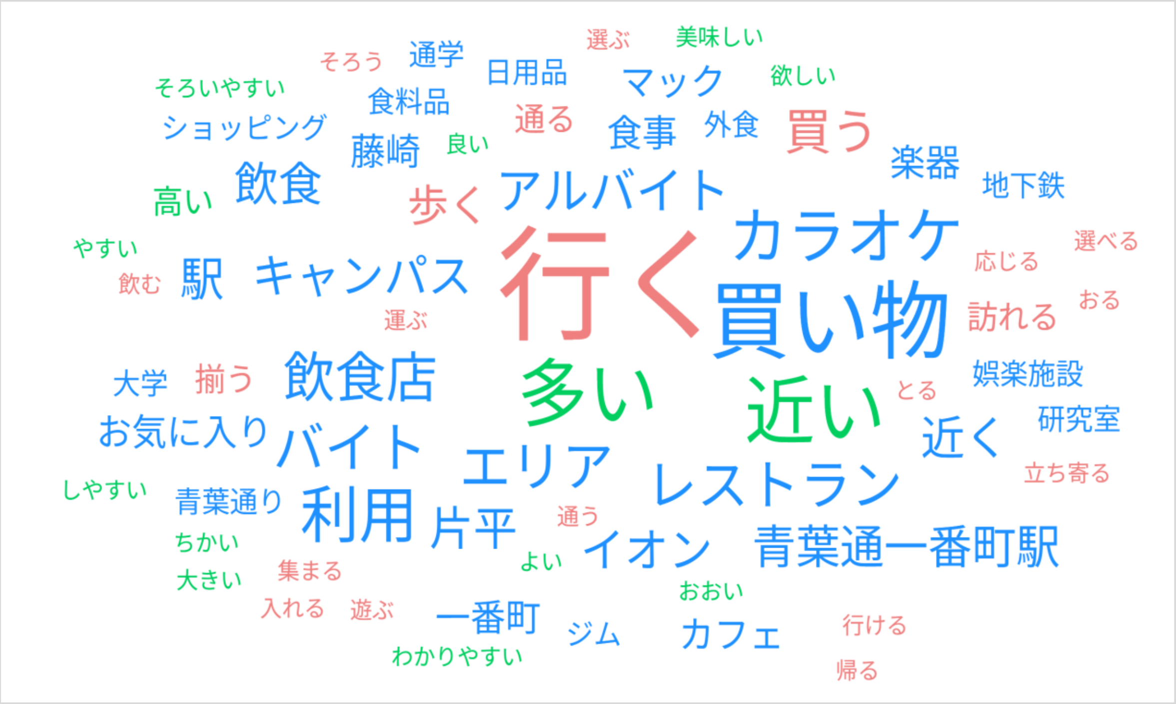
仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

【エリア2(ぶらんど~む一番町・マーブルロードおおまち・サンモール一番町商店街)を訪れると答えた学生の理由】

- ✓ 名詞は、「買い物」、「カラオケ」、「アルバイト・バイト」、「レストラン」、「キャンパス」が多い結果となった。
- ✓ 動詞は、「行く」、「通る」、「食べる」の出現頻度が高かった。
- ✓ 「買い物やカラオケに行く」、「特定の店(飲食店、アパレル、藤崎など)に行く」、「アルバイト先がある、近い」、「レストランで食事をする」、「キャンパスに行く際に通る」などが理由として挙げられている。



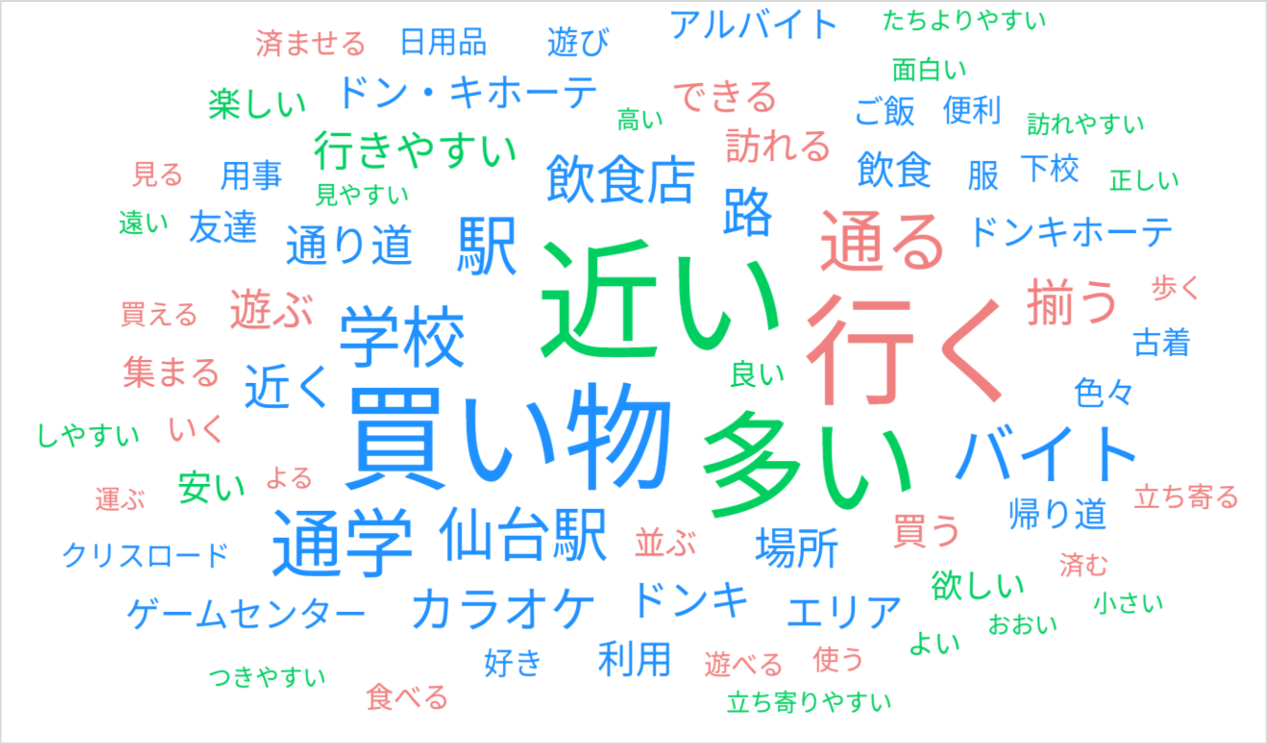
テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化(頻度が多いほど大きく表示)
※出典:ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析(https://textmining.userlocal.jp/)
アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

【エリア3(ハピナ名掛丁・クリスロード商店街)を訪れると答えた学生の理由】

- ✓ 名詞は、「買い物」、「バイト」、「通学」、「仙台駅」の出現頻度が高い。
- ✓ 動詞は、「行く」、「通る」、「揃う」、「遊ぶ」が多い結果となった。
- ✓ 「駅から近い」、「買い物(ドンキホーテ、ダイソーなど)」、「飲食店が多い」、「ゲームセンター・カラオケなど娯楽施設」、「通学路」などが理由として挙げられている。



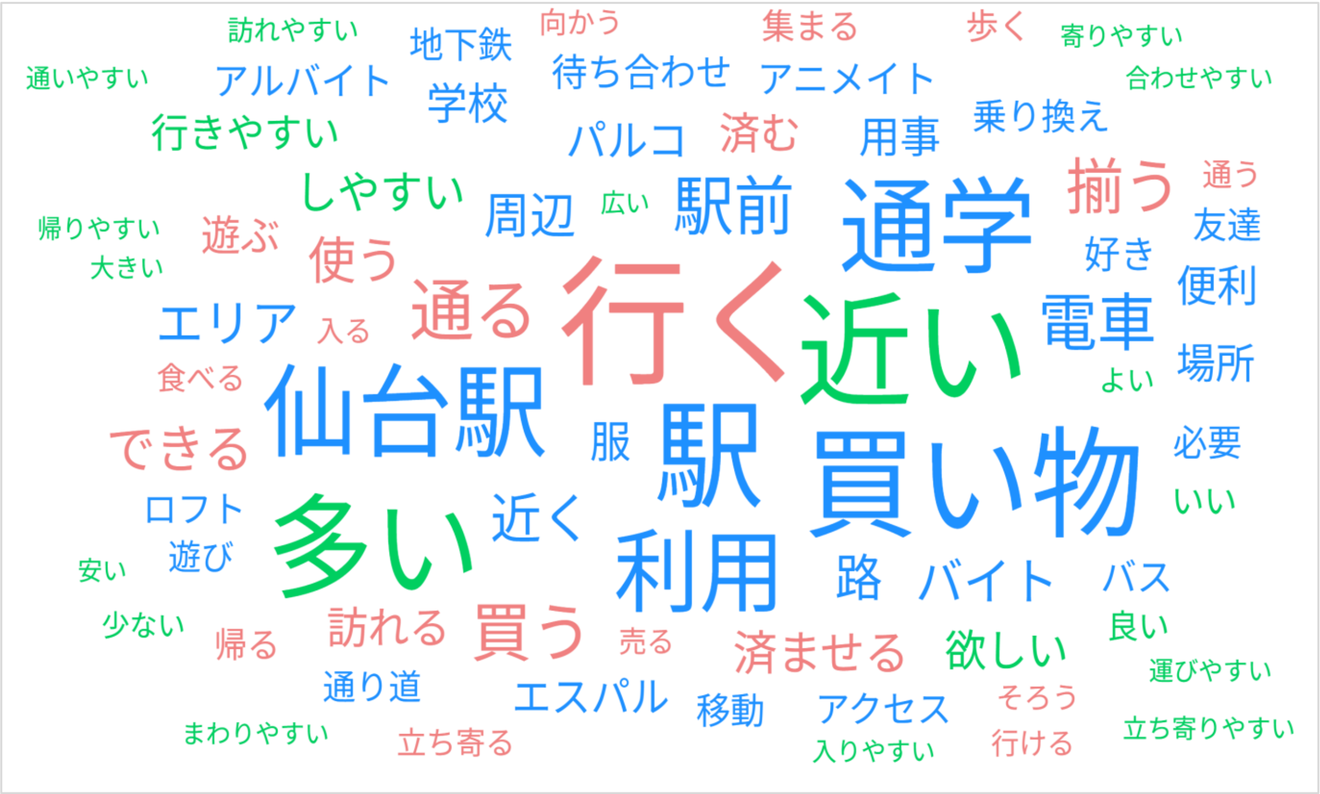
テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化(頻度が多いほど大きく表示)
※出典:ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析(https://textmining.userlocal.jp/)
アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

【エリア4（仙台駅前）を訪れる理由】

- ✓ 名詞は、「買い物」、「仙台駅」、「通学」、「駅前」、「電車」などの出現頻度が高い。
- ✓ 動詞は、「行く」、「通る」、「買う」「揃う」。
- ✓ 「駅に近い」、「アクセスが良い」、「通学・通勤で利用する」、「買い物（何でも揃う、好きなお店が多い）」、「飲食」、「待ち合わせ」、「アルバイト」などが理由として挙げられている。



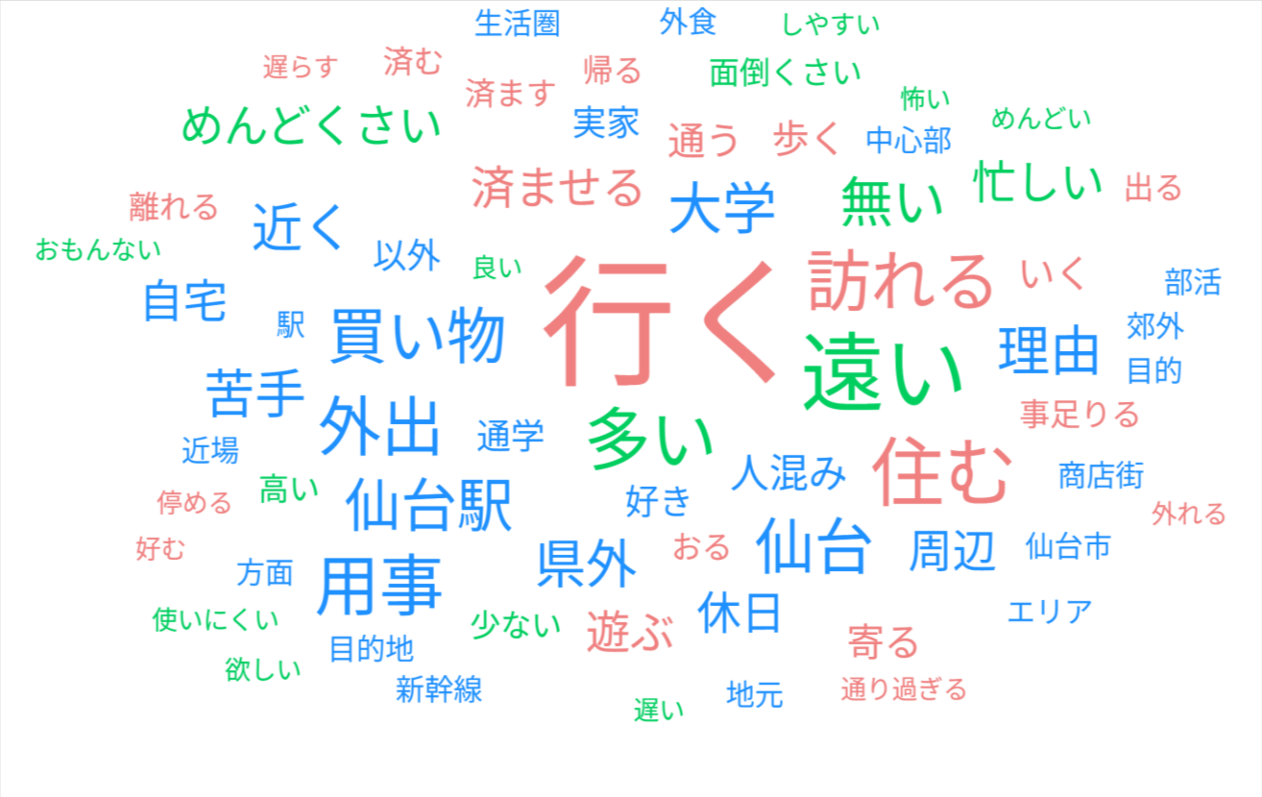
テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化（頻度が多いほど大きく表示）
※出典：ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（https://textmining.userlocal.jp/）
　アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

【ほぼ訪れないと答えた理由】

- ✓ 「家から遠い」、「用事がない」、「人混みが苦手」、「他の場所（駅前、自宅近く、郊外SC）で用事が済む」、「時間がない」、「面倒くさい」などが理由として挙げられている。



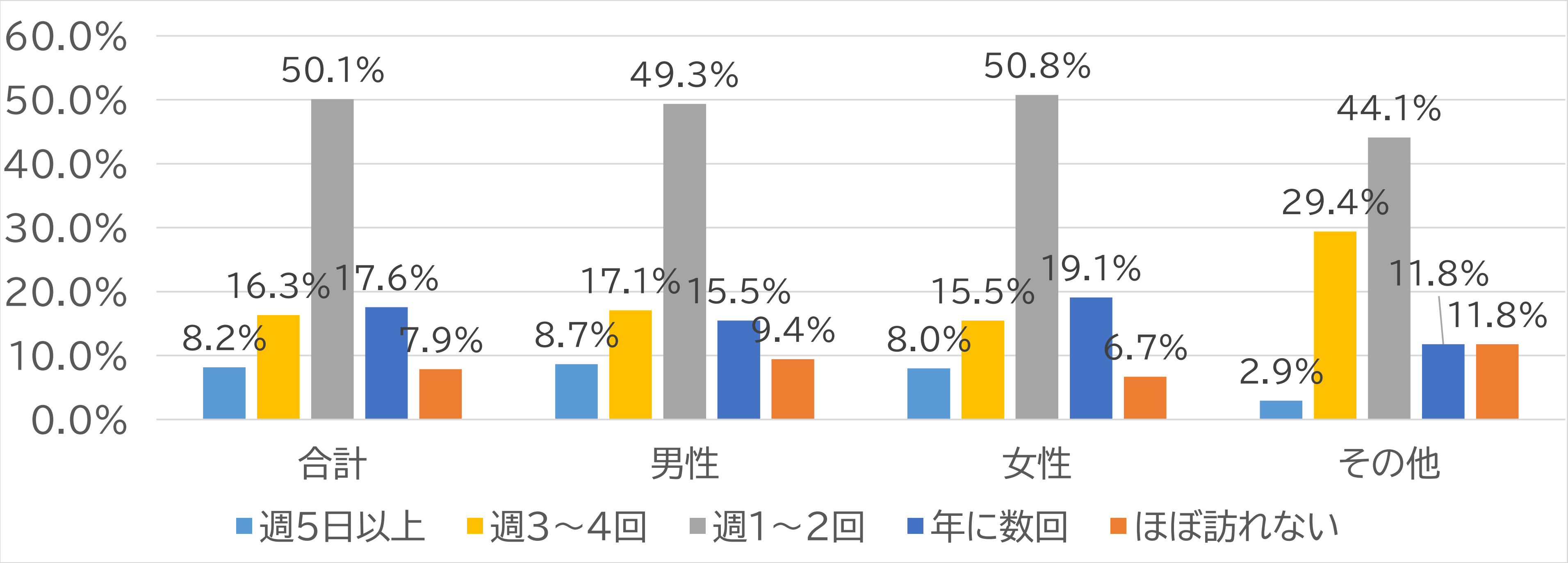
テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化（頻度が多いほど大きく表示）
※出典：ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（https://textmining.userlocal.jp/）
　アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問13.あなたが中心部アーケード商店街(地図のエリア1～3※仙台駅前は含まない)を訪れる平均的な頻度を教えてください。

- ✓ 全体の50.1% が「週に1～2回」、次いで17.6%が「年に数回」、16.3%が「週に3～4回」、8.2%が「週5日以上」、7.9%が「ほぼ訪れない」と回答していた。
- ✓ 「週に1～2回」と回答した学生が男女ともに多く、、男性が49.3%、女性が50.8%であった。



n=1,960

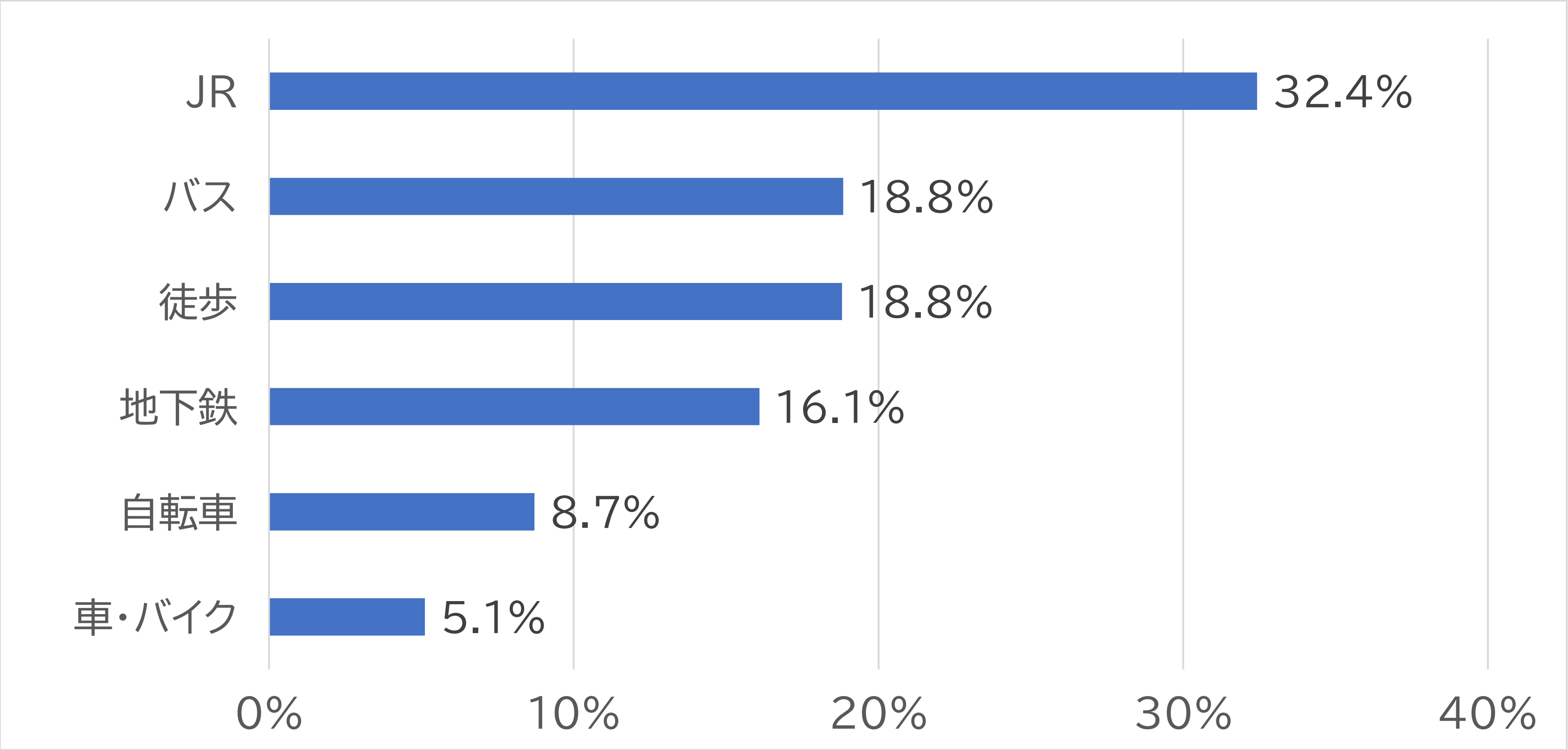
仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問14.あなたの自宅から中心部アーケード商店街（地図のエリア1～3 ※仙台駅前は含まない）の最寄り駅・バス停までの移動手段を教えてください。※複数選択可

✓ 全体の32.4% が「JR」、「バス」と「徒歩」が18.8%、「地下鉄」が16.1%、「自転車」が8.7%、「車・バイク」が5.1%回答。JRの利用が多い傾向にある。



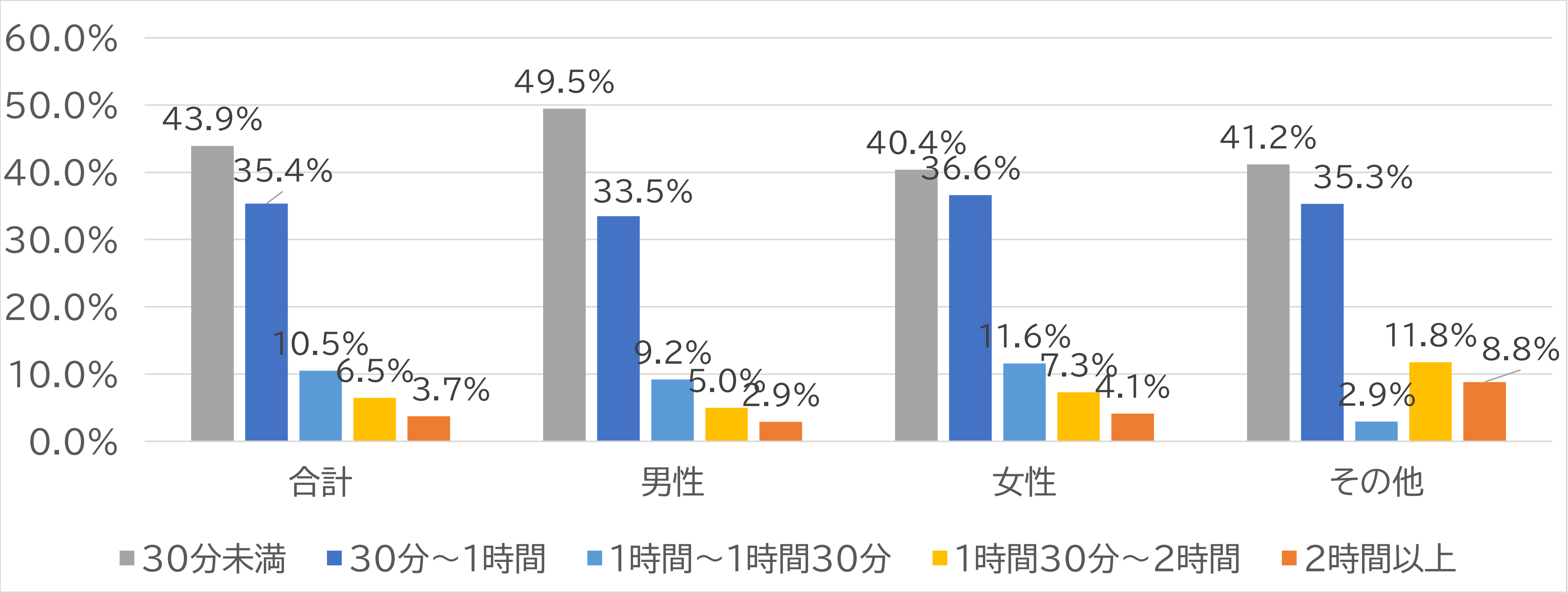
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問15.あなたの自宅から中心部アーケード商店街（地図のエリア1～3 ※仙台駅前は含まない） の最寄り駅・バス停までの所要時間はどのくらいですか。

✓ 全体の43.9%が「30分未満」、「30分～1時間」が35.4%、「1時間～1時間30分」が10.5%、「1時間30分～2時間」が6.5%、「2時間以上」が3.7%回答。



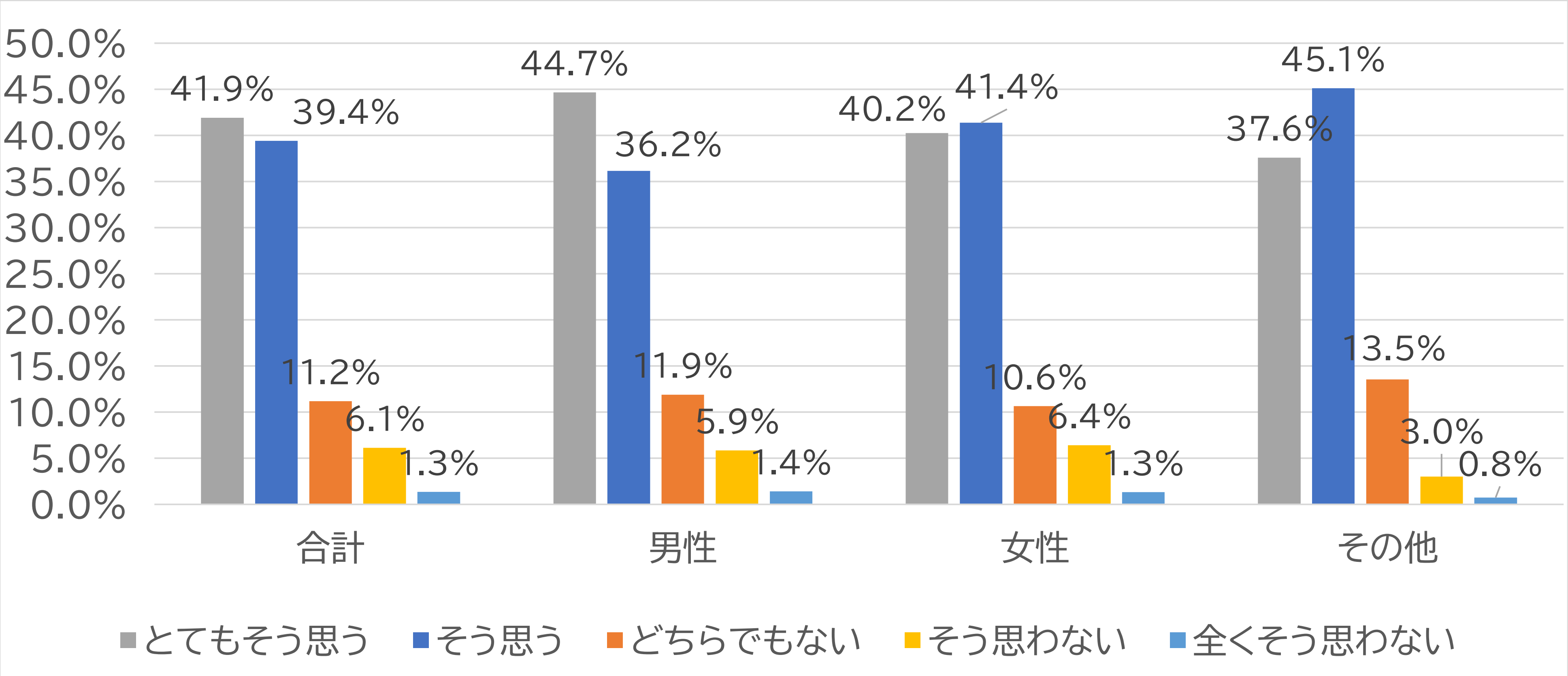
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問16.あなたは自宅の最寄りにある公共交通機関を利用していて便利だと思いますか。

✓ 全体の81.3%の学生が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しており、利便性が良いと感じる学生が多い。



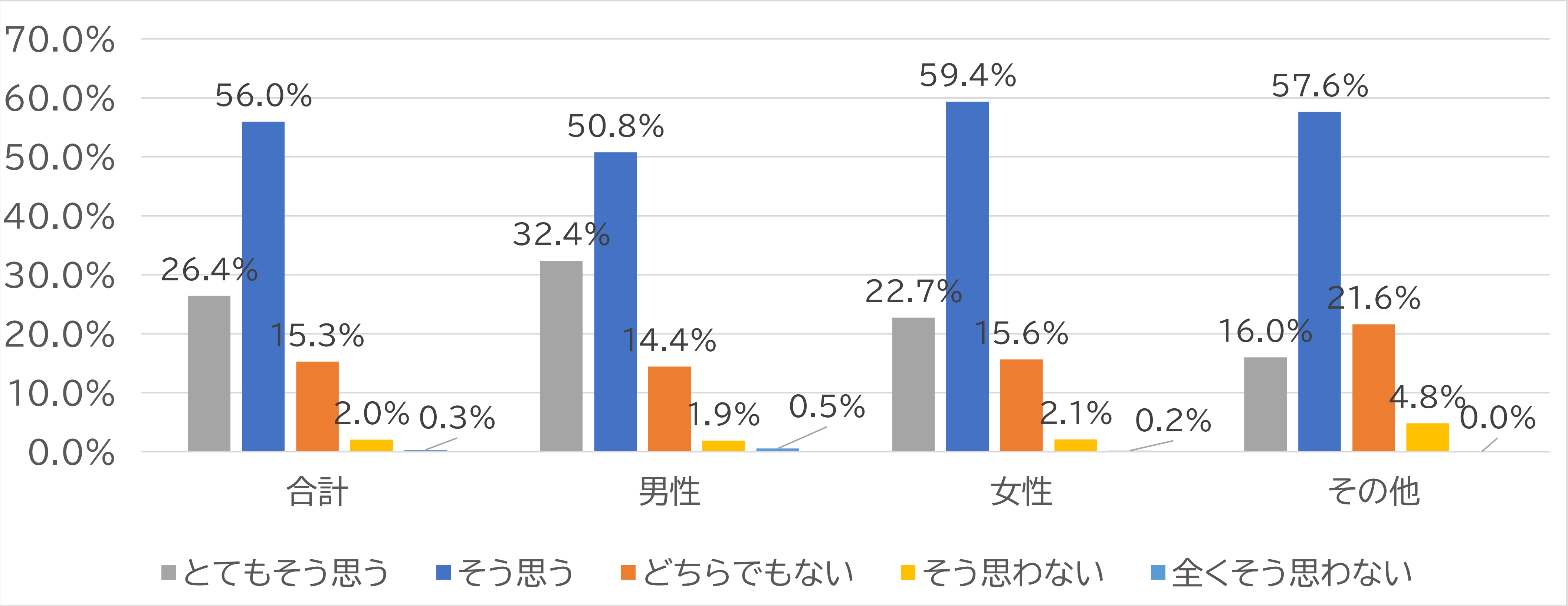
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問17.あなたは中心部アーケード商店街(地図のエリア1～3 ※仙台駅前は含まない)に魅力を感じますか。

✓ 全体の82.4%が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しており、魅力を感じている傾向にある。



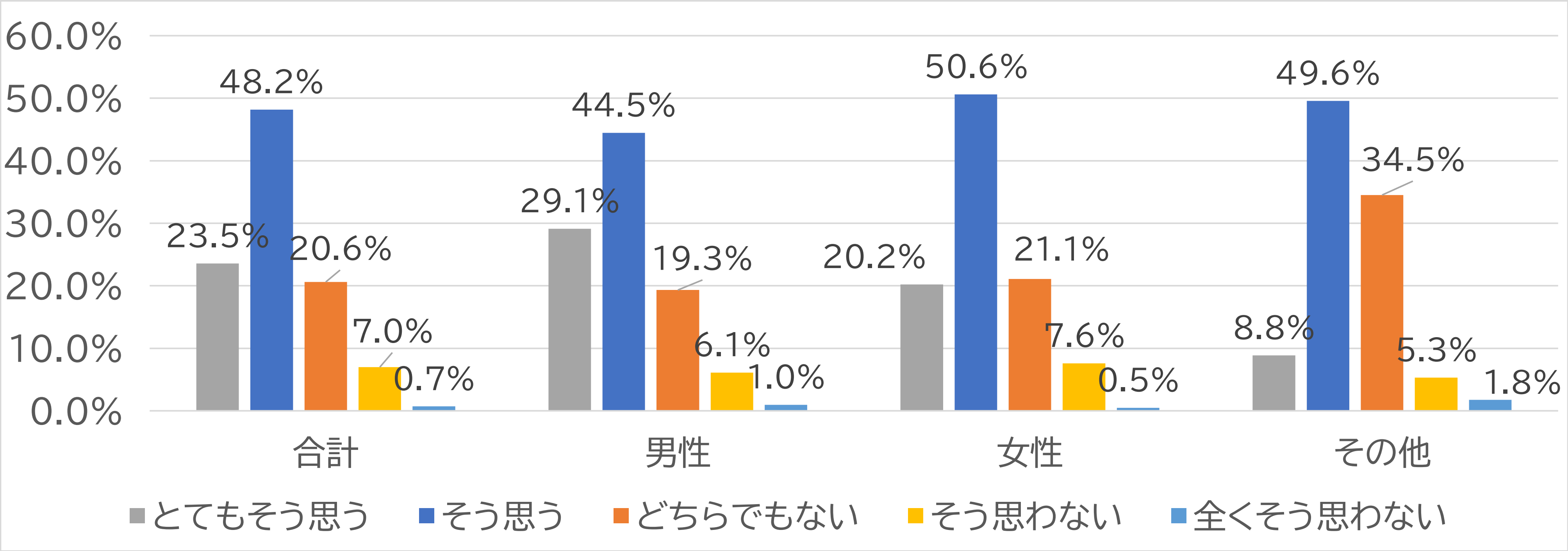
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問18.あなたは中心部アーケード商店街(地図のエリア1～3 ※仙台駅前は含まない)には、楽しい・何か発見があるかもという期待感やワクワク感はありますか。

✓ 全体の71.7%が「とてもそう思う」「そう思う」と回答しており、中心部アーケード商店街に対して期待感やワクワク感を感じている学生が多い。



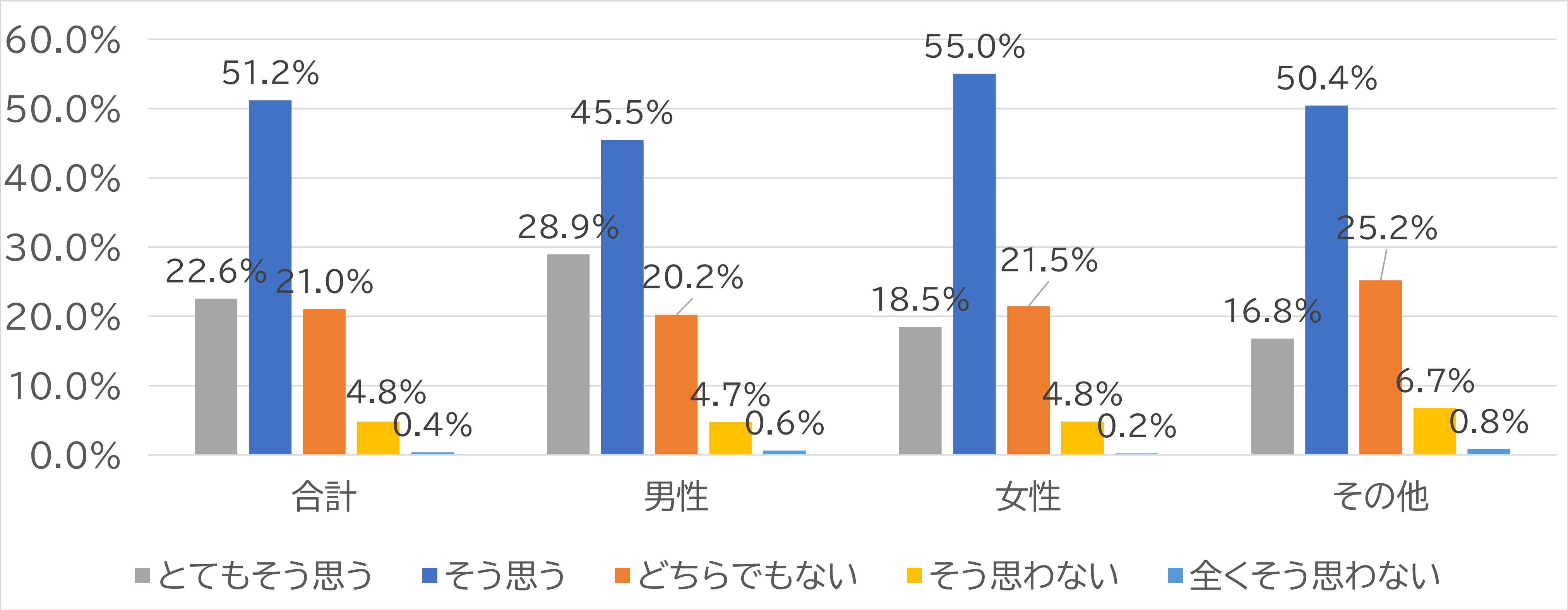
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問19.あなたは何度も中心部アーケード商店街(地図のエリア1～3※仙台駅前は含まない)を訪れたいと感じますか。

✓ 全体の73.8%の学生が「とてもそう思う」、「そう思う」と回答しており、中心部アーケード商店街にまた行きたいと思う学生が多い傾向にある。



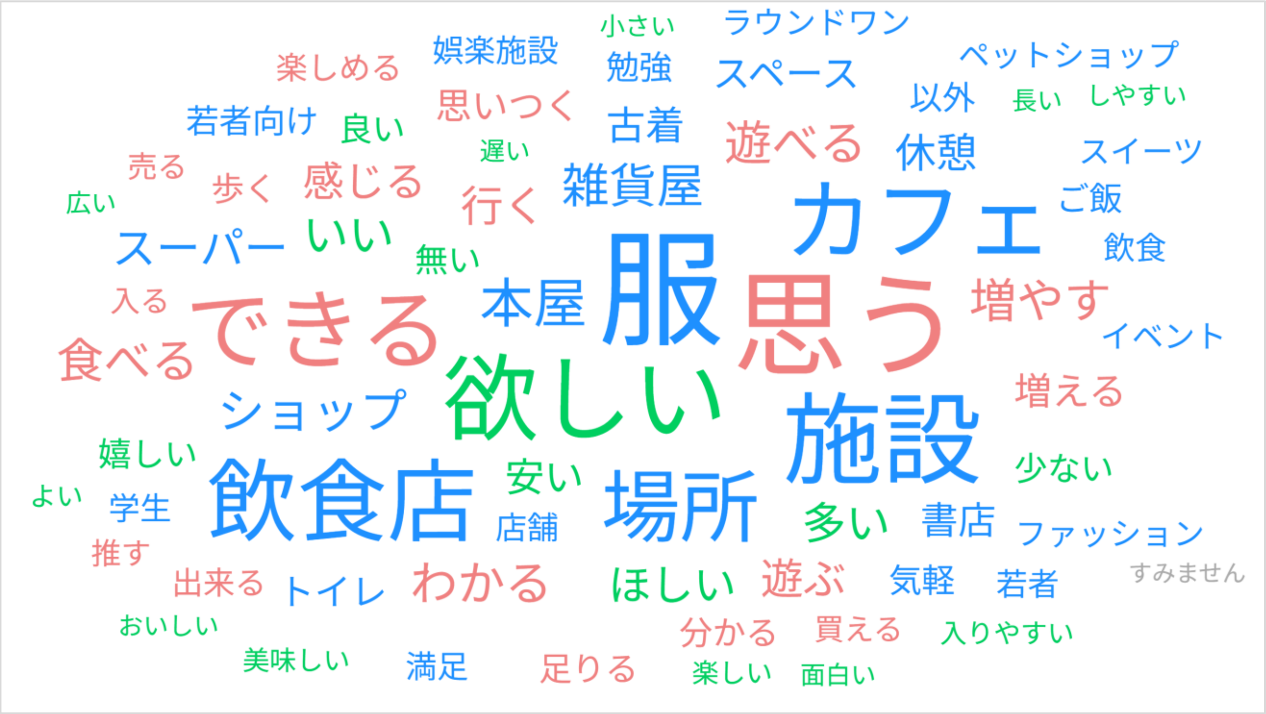
n=1,960

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問20.中心部アーケード商店街(地図のエリア1～3※仙台駅前は含まない)にあればよいと思う・足りないと思うお店や商品、施設をご記入ください。

- ✓ 名詞は、「カフェ」、「飲食店」、「服」、「雑貨屋」、「施設」、「本屋」などの出現頻度が高い。
- ✓ 動詞は、「できる」、「食べる」、「遊べる」、「増やす」などの出現頻度が高い。



テキストマイニングツールのワードクラウドを用いて、単語の出現頻度が多い順で可視化(頻度が多いほど大きく表示)
※出典:ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析(https://textmining.userlocal.jp/)
アンケートの自由記述の分析などができるWebサービス。

仙台商工会議所
SENDAI CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2.集計結果

中心市街地に対する意識について

問20の分類

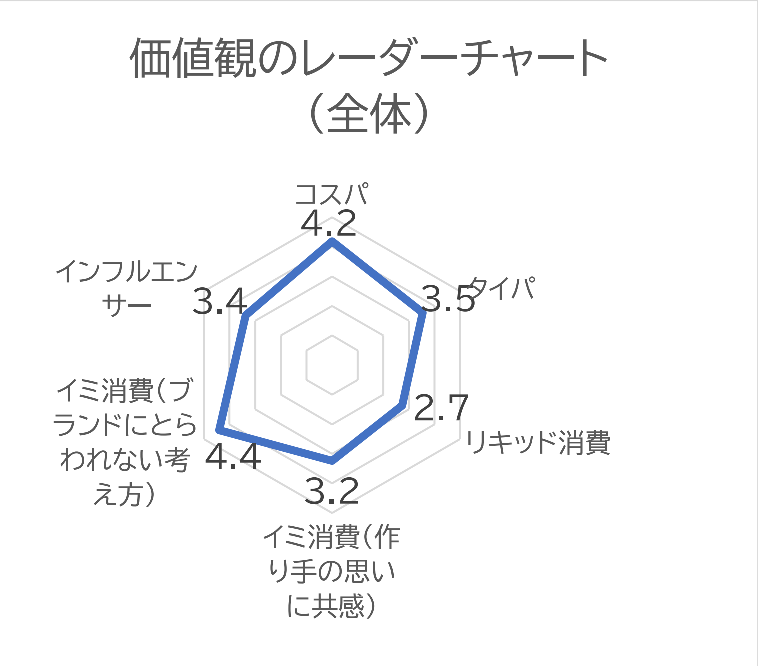
店舗に関する要望	
若者向けアパレル	特に古着以外の手頃な価格帯（プチプラ）の店
飲食店	カフェ（個人経営、おしゃれ、勉強できる、安い）、安価な飲食店（ファミレス、定食屋、ラーメン、寿司）、食べ歩きグルメ、特定のチェーン店
雑貨・趣味	雑貨屋、書店（大型書店含む）、100円ショップ、コスメ店、アニメ・キャラクターグッズ店、CDショップ、楽器屋、手芸店、スポーツ用品店など
生活	スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンター
娯楽	アミューズメント施設（ラウンドワン、スポッチャ、ゲームセンター、映画館、ボーリング、ダーツなど）、体験型施設、ライブハウス、テーマパーク的なもの
環境に関する要望	
休憩スペース	無料で座れる場所、飲食可能・勉強できるスペース（カフェ以外も含む）を望む声が非常に多い。
その他	トイレ、ゴミ箱、駐輪場、Wi-Fi、ATM、イベント告知の強化、景観改善（緑化、清潔感）、分かりやすい地図・案内など

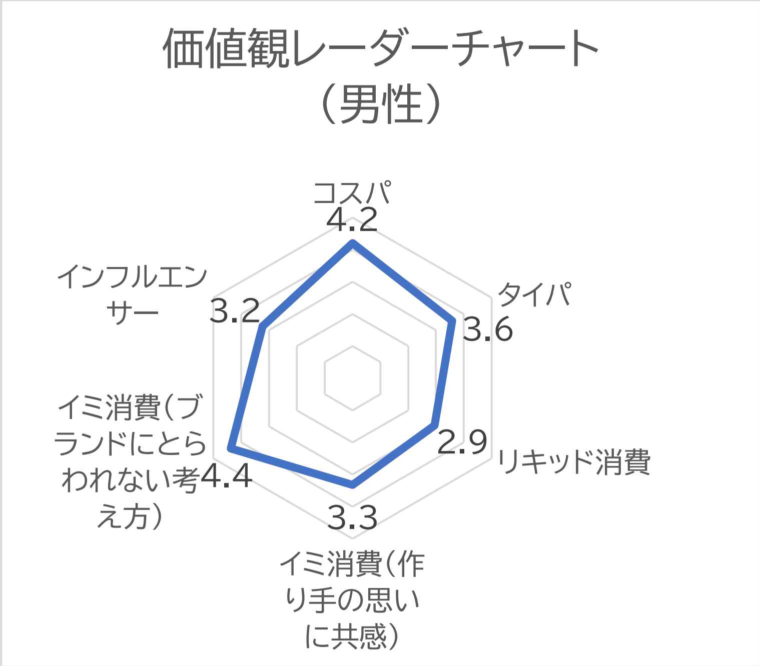
3.まとめ

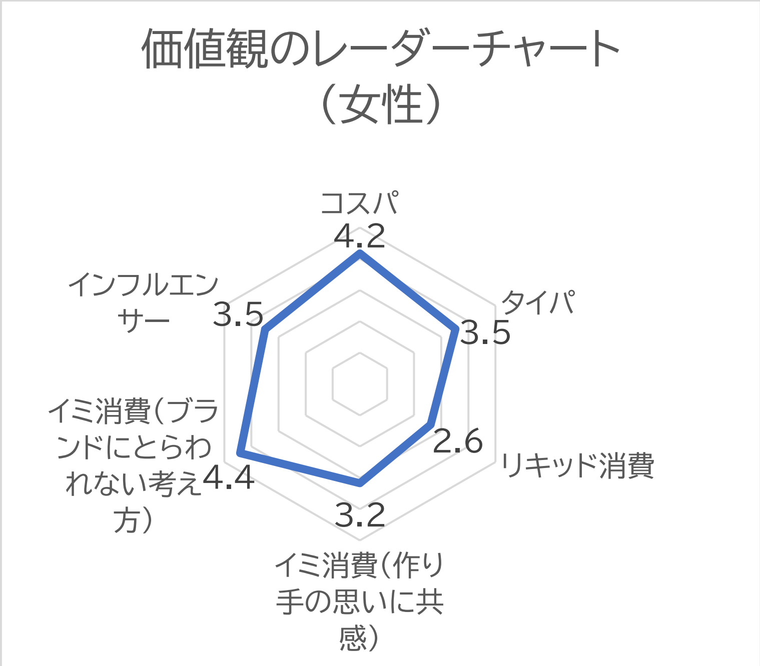
学生の価値観についてのまとめ

- ✓ 価値観に関する各回答の5段階評価の平均値をもとに作成した以下のレーダーチャートから、仙台の学生の特徴としてコストパフォーマンスとタイムパフォーマンスを重視する傾向にある。これは、限られた自由に使えるお金の中で時間を有効活用したいという意識の表れであると推測される。

- ✓ また、購買行動についてはインフルエンサーの影響を受けつつも、「自分が本当に好きか」「共感できるか」といった内面的な価値基準を重視する傾向が見られる。画一的な消費ではなく、自分らしい選択をしたいという欲求が強い傾向にあると推測される。







3.まとめ

学生のライフスタイルについてのまとめ

- ✓ 毎月平均的に使えるお金は、「10,000円～30,000円」が全体の43.3%と最も多い。
- ✓ 主なお金の使い道は「飲食(外食含む)」「ファッション・美容」「お菓子・スイーツ」「貯金」が多く挙げられ、次いで「推し活」「映画・コンサート・イベント」「コーヒー・お茶」「国内旅行」などが見られた。
- ✓ 休日で自由に使える時間は全体の51%が「5時間以上」と回答しており、比較的時間に余裕のある学生が多い傾向。

3.まとめ

中心市街地への意識と行動ついてのまとめ

- ✓ 商店街に対して「魅力」や「期待感」を感じている学生は一定数おり、再訪意向もあると見られる。
- ✓ 商店街の中では特に「エリア3（ハピナ名掛丁・クリスロード商店街）」が、仙台駅からの近さもあり、比較的多くの学生が訪れている傾向にある。
- ✓ 一方で、魅力や期待感を感じず、再訪意向が低い学生も一定数存在している。その背景には、「若者向けの店（特にアパレルや娯楽施設）が少ない」「チェーン店が多く個性に欠ける」「休憩場所がない」「わざわざ行く理由がない」といった点が挙げられる。
- ✓ 特に「若者向けの店」と「休憩スペース」に関する要望は非常に多く、学生にとっての居場所や魅力的なコンテンツが不足している現状を示唆している。

3.まとめ

全体のまとめ

- ✓ 限られたお金と時間の中で、コスパ（コストパフォーマンス）やタイパ（タイムパフォーマンス）を重視しつつ、購買においては自分らしい選択を求める傾向がある。
- ✓ 仙台駅前エリアは利便性や通学路等の理由から多くの学生が足を運んでいるが、中心部アーケード商店街（エリア1～3）に対しても、訪問頻度や魅力度にはばらつきがあるものの、一定の関心と期待が寄せられている。
- ✓ 一方で、学生が商店街に求めているものとして、「若者向けの店舗・施設（特にアパレル、娯楽、雑貨屋など）」や「休憩スペース」などが多く挙げられた。